SONY

2-682-264-**03** (1)

デジタルフォト プリンター

DPP-FP55

お使いになる前に

準備する

とにかくプリント
してみる

いろいろなプリントを
楽しむ

PictBridge対応のカメラから
プリントする

パソコンからプリントする
（PCモード）

困ったときは

その他

安全のために

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告　安全のために

➡ 85～87ページもあわせてお読みください。

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

85~87ページの注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本体が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

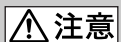
変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源を切る
❷ 電源プラグをコンセントから抜く
❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

注意

指挟み

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本機は「JIS C 61000-3-2適合品」です。

ACアダプターは容易に手が届くようなコンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

各種ＣＤ、ＴＶ映像、画像等著作権の対象となっている著作物、その他あなたが撮影、制作した映像以外のものを複製、編集、印刷することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物、編集物、印刷物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権等を有しているか、あるいは複製等について著作権者等から許諾を受けている等の事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製、編集、印刷や、複製物、編集物、印刷物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者等から損害賠償等を請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。また、本機においての写真の画像データを利用する場合は、上記著作権侵害にあたる利用方法は厳重にお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変等すると肖像権を侵害することになりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。
なお、実演、興行、展示物の中には撮影を限定している場合がありますのでご注意ください。

記録内容の保証はできません

万一、本製品の不具合により、プリントや記録ができなかった場合、および記録内容が破損または消去された場合、記録内容の補償についてはご容赦ください。

バックアップのおすすめ

万一の誤消去や破損にそなえ、必ず予備のデータコピーをおとりください。

ご注意

- 画面に表示される画像と実際にプリントされる画像では、画質または色が異なる場合があります。これは、発色方法の違いや液晶画面個々の特性の違いによるもので、画面に表示される画像はあくまで目安とお考えください。
- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 液晶画面を太陽に向けたままにしないでください。故障の原因となります。
- 液晶画面は有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは故障ではありません。なお、これらの点は印刷されません。
- 寒い場所で使うと、画面が尾を引いて見えることがありますが、故障ではありません。

商標について

- Cyber-shotはソニー株式会社の商標です。
- "Memory Stick" 、"メモリースティック"、MEMORY STICK™、 "Memory Stick PRO" 、"メモリースティック PRO"、MEMORY STICK PRO、"Memory Stick Duo" 、"メモリースティックデュオ"、MEMORY STICK DUO、 "Memory Stick PRO Duo" 、"メモリースティック PROデュオ"、MEMORY STICK PRO DUO、"MagicGate"、"マジックゲート"、MAGICGATE、は、ソニー株式会社の商標です。

安全のために

- Microsoft、WindowsおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Intel、PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

- True Typeフォントのラスタライズ処理は、FreeType Teamのソフトウェアをベースにしています。
- 本ソフトウエアの一部は、Independent JPEG Group の研究成果を使用しています。
- Libtiff

  Copyright © 1988-1997 Sam Leffler

  Copyright ©1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

  Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee.
- Zlib

  ©1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler

目次

安全のために 2

お使いになる前に

こんなことができます 6

各部のなまえ 8

準備する

1 付属品を確認する 10

2 プリントパックを用意する 10

　プリントペーパーのサイズ 10

　本機で使用できるプリントパック .. 10

3 プリントカートリッジを入れる 11

4 プリントペーパーを入れる 13

5 電源をつなぐ 15

カードを入れる 16

　"メモリースティック"を入れる 16

　SDカードを入れる 17

カメラなどの外部機器をつなぐ 17

とにかくプリントしてみる

画像を選んでプリントする 19

　画像を1つ選んでプリントする 19

　複数の画像をプリントする 21

画面の見かた 22

　一枚表示画面 23

　画像一覧表示画面 23

いろいろなプリントを楽しむ

画像を編集する 24
画像編集メニューを表示する 24
画像を拡大・縮小する 25
画像を移動する 25
画像を回転する 25
画質を調整する 26
画像に特殊な効果を付ける（エフェクト） 26
赤目を補正する 27
画像をプリント、保存する 28
カレンダーや分割写真を作る（クリエイティブプリント） 29
クリエイティブプリントメニューを表示する 29
分割写真を作る 30
カレンダーを作る 31
簡単プリントでまとめてプリントする（インデックス/DPOF/全画像） 33
スライドショーを見る 34
画像を検索する 35
画像を消去する 37
選んだ画像を消去する 37
"メモリースティック"を初期化する 38
プリント時の設定を変える（画質の設定） 39
プリンター本体を設定する 42

PictBridge対応のカメラからプリントする

カメラから操作してプリントする 44

パソコンからプリントする（PCモード）

ソフトウェアをインストールする 45
必要なシステム構成 45
プリンタードライバーをインストールする 46
Picture Motion Browserをインストールする 49
Picture Motion Browserから写真をプリントする 52
市販のアプリケーションソフトからプリントする 59

困ったときは

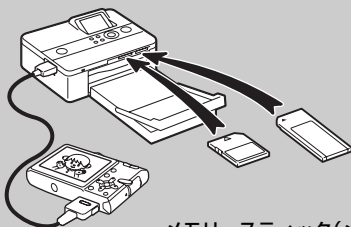
故障かな？と思ったら 60
エラーメッセージが表示されたら .. 72
プリントペーパーがつまったら 74
本機内部のクリーニングをする 75

その他

使用上のご注意 76
"メモリースティック"について 77
"メモリースティック"とは？ 77
"メモリースティック"の種類 77
本機でお使いになれる"メモリースティック" 78
使用上のご注意 78
SDカードについて 79
使用上のご注意 79
主な仕様 80
印刷範囲 82
保証書とアフターサービス 83
用語集 84
⚠警告・⚠注意 85
索引 88

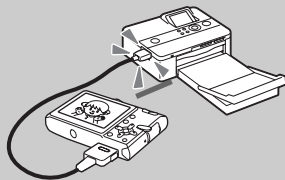
こんなことができます

カメラやカードの画像をプリントする

19～23ページ

メモリースティック（メモリースティックデュオ）、SDカード

デジタルカメラなどの外部機器

PictBridge対応カメラからプリントする

44ページ

パソコンからプリントする

45～59ページ

液晶画面を見ながらプリントする

画像を選んでプリントする

19ページ

基本のプリント

いろいろなプリントを作る

24～34ページ

拡大、縮小、移動、回転（25ページ）

簡単プリント（全画像/インデックス/DPOF）（33ページ）

分割写真（30ページ）

カレンダープリント（31ページ）

スライドショーを見る

34、35ページ

画像を検索、消去する

35～38ページ

プリントの調整、設定を変える

39～43ページ

印刷を楽しむための快適な操作環境

■見やすい2.0型カラーTFT液晶画面で、画像の表示、編集、加工、保存、プリントまでのすべての操作が簡単に行えます。また、ガイドメッセージにより、迷うことなく操作ができます。

■高速CPUの搭載により、画像の表示、印刷処理時間を大幅に短縮しました。

■20枚収納プリント用ペーパートレイ（➡ 13ページ）

様々な用途に対応する多彩な印刷機能

■選べるプリントサイズ（Lサイズ／ポストカードサイズ）（➡ 10ページ）

■選べるフチ無し/フチ有りプリント（➡ 40ページ）

■スライドショー（➡ 34ページ）

■付属のソフトウェアを使って、パソコンから簡単にプリントができます。（➡ 45ページ）

■PictBridge対応のデジタルカメラから簡単にプリントができます。（➡ 44ページ）

■マスストレージ対応*の外部機器から簡単にプリントすることができます。（➡ 17ページ）

（*すべてのマスストレージ対応機器の動作を保証するものではありません。）

美しい印刷をするための高画質機能

■業務用プリンターで培った高性能印刷蓄熱補正エンジンにより、くっきりした印刷を実現します。

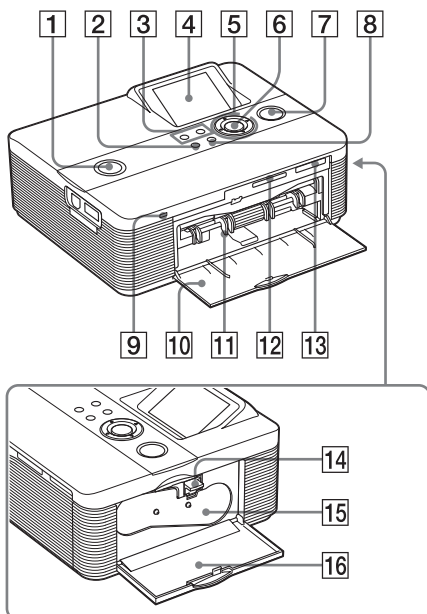
■スーパーコート2により、プリントの高保存性、耐水性、耐皮脂性を実現します。

■オートファインプリント3（➡ 40ページ）により、自動的に画像を解析、補正します。

■Exif 2.21（Exif Print） Exif Print
（➡ 40ページ）
Exif2.21規格対応のデジタルカメラの画像を、撮影情報を使用して最適な画像に調整してプリントします。

■画質の調整、補正機能（➡ 26ページ）
赤目補正、明るさ、色あいなどの補正により、高画質の印刷を実現しています。

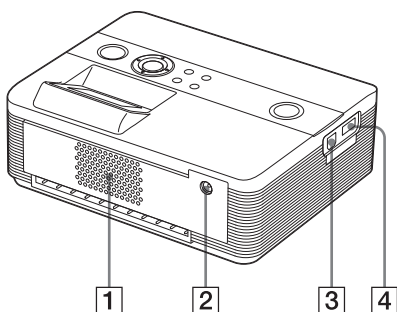
各部のなまえ

詳しい説明は、（　）内のページをご覧ください。

本体前面

1 ⏻（電源）スイッチ（19ページ）／ランプ（15、19ページ）
2 メニューボタン（24、29、33、34、35、37、38、39、42ページ）
3 ⊖（縮小）/⊕（拡大）ボタン（22、25、31ページ）
4 液晶画面（22ページ）
5 方向（△/▽/◁/▷）ボタン
6 決定ボタン
7 印刷ボタン／ランプ（20、22ページ）
8 取消ボタン
9 アクセスランプ（16、17ページ）
10 ペーパートレイ挿入ドア
11 ペーパートレイ挿入部
12 SD CARD（SDカード）スロット（17ページ）
13 Memory Stick PRO STD/Duo（"メモリースティック"）スロット（16ページ）

本体右側面

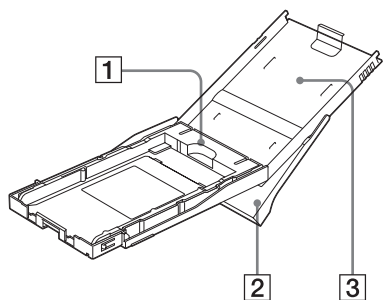
14 プリントカートリッジ取り出しレバー（12ページ）
15 プリントカートリッジ（11、12ページ）（別売り）
16 プリントカートリッジカバー（11、12ページ）

本体裏面

1 通風口

2 DC IN 24V端子（15ページ）
付属のACアダプターのプラグを差し込み、電源コードでACアダプターと家庭用電源を接続します。

本体左側面

3 USB端子（47ページ）
PCモードで本機をお使いになるとき、パソコンのUSB端子と接続します。

4 PictBridge端子（18、44ページ）

ペーパートレイ

1 Lサイズアダプター（13ページ）
Lサイズのプリントペーパーを使用するときだけ、取り付けます。

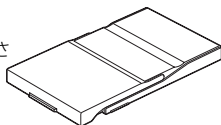
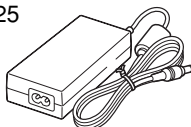
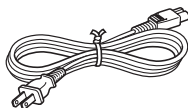
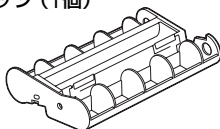
2 排紙トレイ（13ページ）

3 トレイカバー（13ページ）

1 付属品を確認する

梱包箱から取り出したら、次の付属品がそろっているか確認してください。

ペーパートレイ（1個）

Lサイズアダプターが付属されています。

ACアダプターAC-S2425（1個）

電源コード（1本）

クリーニングカートリッジ（1個）

CD-ROM（1枚）
– Sony DPP-FP55 Printer Driver Software for Windows® XP Professional、Windows® XP Home Edition、Windows® 2000 Professional、Windows® Millennium Edition
– Picture Motion Browser Ver.1.1

- お試しプリントパック（Lサイズ10枚）
- 取扱説明書（1部）
- クイックスタートガイド（1部）
- カスタマー登録のご案内（1部）
- 保証書（1部）
- ソニーご相談窓口のご案内（1部）
- ソフトウェア使用許諾契約書（1部）

2 プリントパックを用意する

プリントするためには、プリントパックが必要です。付属のお試しプリントパックはLサイズの10枚用プリントカートリッジ1巻とプリントペーパー10枚が入っています。

プリントペーパーのサイズ

プリントペーパーには次の2通りのサイズがあります。

- **Lサイズ**（89 x 127ミリ*）
- **ポストカードサイズ**（101.6 x 152.4ミリ*）

(*フチ無しの最大プリントサイズです。)

本機で使用できるプリントパック

プリントしたいサイズによって以下の別売りプリントパックをお使いください。

Lサイズ

SVM-F40L
- Lサイズプリントペーパー40枚
- 40枚用プリントカートリッジ1巻

SVM-F120L
- Lサイズプリントペーパー 120枚
- 40枚用プリントカートリッジ3巻

ポストカードサイズ

SVM-F40P
- Pサイズプリントペーパー40枚
- 40枚用プリントカートリッジ1巻

プリントパックは、「ソニー製品お取り扱いのお店」または「Sony Style」(http://www.jp.sonystyle.com)でお買い求めいただけます。

プリントパック使用上のご注意

- プリントペーパーとプリントカートリッジの組み合わせが正しくないと印刷できません。プリントペーパーと同じ箱に入っているプリントカートリッジをご使用ください。
- プリントペーパーは、印刷のない面がプリント面です。プリント面に指紋やほこりが付着しますと、きれいにプリントできないことがありますので、プリント面に手を触れないように注意してお取り扱いください。
- **プリント前にプリントペーパーを折り曲げたり、プリントペーパーのミシン目を切り離したりしないでください。**
- **プリンター故障の原因になりますので、一度使用したプリントペーパーでプリントしたり、リボンを巻き戻してプリントしないでください。**
- プリントカートリッジは分解しないでください。
- プリントカートリッジからリボンを引き出さないでください。

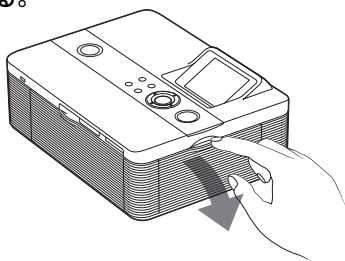
プリントパック保存時のご注意(きれいなプリントのために)

- 使用途中で本体から取り出して長期保存する場合は、ほこりが付かないように製品の入っていた袋などに入れて保存してください。
- 温度の高いところ(30℃以上)、湿度の高いところ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの保存は避けてください。
- 製造後2年以内のご使用をお勧めします。

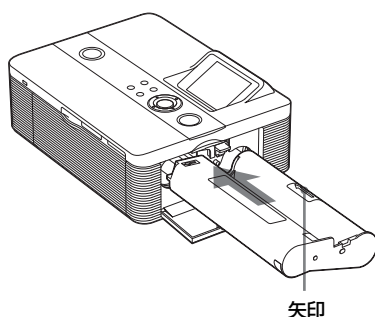
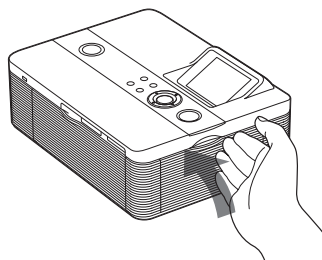
プリント面保存上のご注意

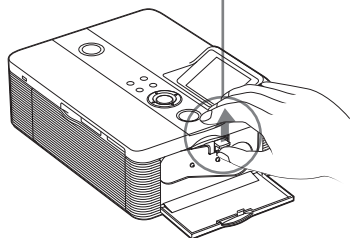
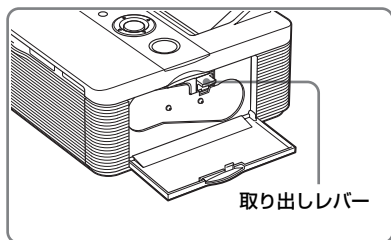
- プリント面の表面に、可塑剤を含むプラスチック消しゴムやデスクマットなどを長時間触れさせると変退色することがあります。

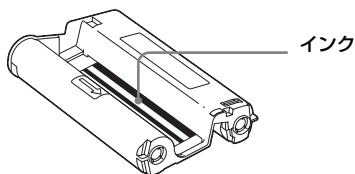
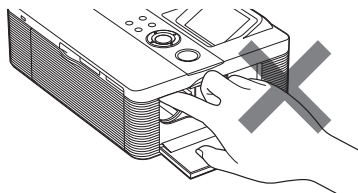
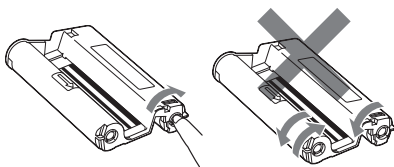
3 プリントカートリッジを入れる

1 カートリッジカバーを手前に開ける。

2 プリントカートリッジを矢印の方向に「カチッ」とロックするまで奥へ差し込む。

3 カートリッジカバーを閉める。

次のページにつづく

準備する

プリントカートリッジを取り出すには

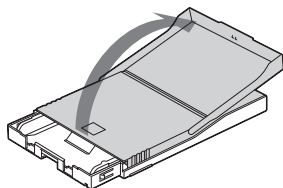
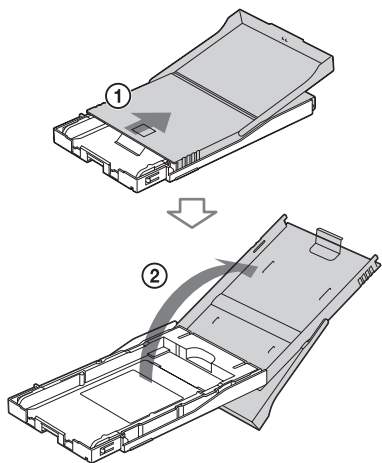
プリントカートリッジを使い切ると、カートリッジエラーメッセージが本体の液晶画面に表示されます。カートリッジカバーを開け、緑色の取り出しレバーを上に押して、プリントカートリッジを取り出します。

ご注意

- プリントペーパーと同じ箱に入っているプリントカートリッジを使用してください。
- プリントカートリッジのインクに触れないでください。インクに指紋やほこりが付着すると、きれいにプリントできないことがあります。

- 熱くなっていることがありますので、カートリッジカバーの内部に手を入れないでください。

- リボンを巻き戻してプリントしないでください。正常なプリント結果が得られないばかりか故障の原因になります。
- プリントカートリッジがうまく入らないときは、いったんプリントカートリッジを取り出してから、入れ直してください。リボンがたるんでうまく入らない場合のみ、カートリッジのリボンの芯を矢印の方向に押しながら回してリボンのたるみを取ってください。

- プリント中はプリントカートリッジを取り出さないでください。

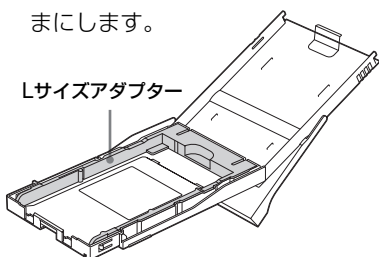
保存上のご注意

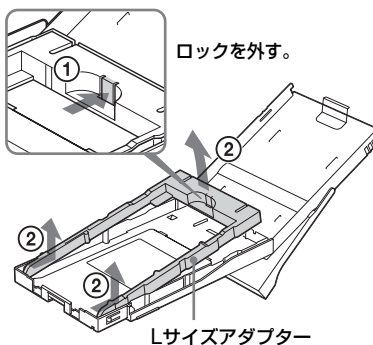
- 温度や湿度の高いところ、ほこりの多いところ、直射日光の当たるところでの保存は避けてください。
- 使用途中で本体から取り出して保存する場合は、プリントカートリッジの入っていた袋などに入れて保存してください。

4 プリントペーパーを入れる

1 排紙トレイを開ける。

2 ペーパートレイカバーを給紙方向と逆の方向にスライドさせてから（①）、上に開ける（②）。

3 お使いになるペーパーのサイズに合わせてLサイズアダプターをセットする。

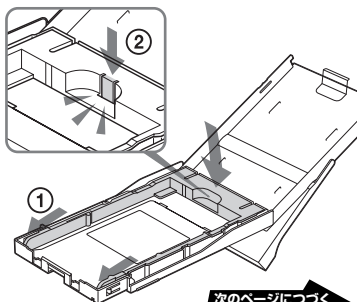
■ **Lサイズの場合**

Lサイズアダプターは取り付けたままにします。

■ **ポストカードサイズの場合**

ペーパートレイとLサイズアダプターの後部をつまんでアダプターのロックを外し（①）、Lサイズアダプターを上に持ち上げてはずします（②）。

Lサイズアダプターを取り付けるには

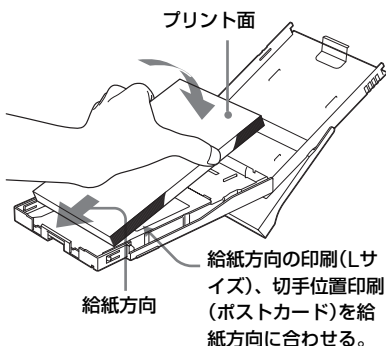
Lサイズアダプターのツメをトレイ先端の穴に合わせて（①）、アダプター後部のツメがロックする位置まで下ろします（②）。

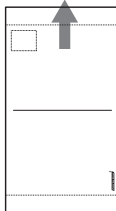
次のページにつづく

準備する

4 ペーパーをトレイに入れる。

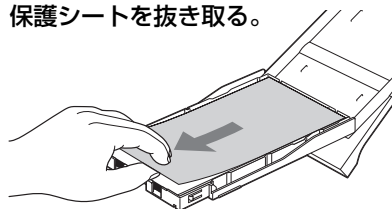
20枚まで入れられます。

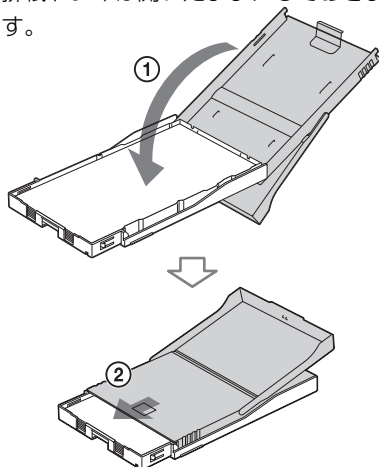
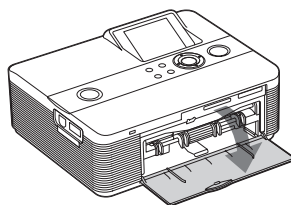
ペーパーをよくさばいてから、保護シートを上にしてトレイに入れます。

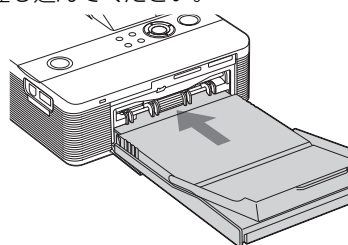
保護シートがない場合：ペーパーをよくさばいてから、ペーパーのプリント面（何も印刷されていない面）を上にしてセットします。

- Lサイズの場合：裏面の給紙方向の印刷の向きを給紙方向に合わせて入れます。

- ポストカードサイズの場合: ペーパー裏面の切手位置の印刷を、給紙方向に合わせて入れます。

ご注意

プリント面(何も印刷されていないつやのある面)には触れないようにしてください。印刷前に汚れや指紋が付着しますと印画結果に影響があります。

5 保護シートを抜き取る。

6 ペーパートレイカバーを閉めて（①）、給紙方向にスライドさせる（②）。

排紙トレイは開いたままにしておきます。

7 ペーパートレイ挿入ドアを手前に開ける。

8 トレイを本機に差し込む。

固定するまでしっかりと奥までまっすぐ差し込んでください。

ご注意

トレイが斜めになっていないことを確認してください。斜めに差し込まれていると、正しい印画結果が得られないことがあります。

プリント中にプリントペーパーがなくなると、エラーメッセージが液晶画面に表示されます。ペーパートレイを抜き、ペーパーを補充してください。

ご注意

- プリント中は、ペーパートレイは抜かないでください。
- プリントする前のプリントペーパーについて、故障を避けるために、以下の点にご注意ください。
  - –字を書かない。（プリント後に油性ペンで記入してください。インクジェットプリンター等での宛名印刷や、文字印刷はできません。）
  - –切手やシールを貼らない。
  - –折ったり曲げたりしない。
  - –プリントペーパーをトレイに追加する場合、総量が20枚を超えないようにする。
  - –違う種類のプリントペーパーをトレイに重ねて入れない。
  - –一度使用したプリントペーパーでプリントしない。（同じ画像を重ねてプリントしても、濃くなりません。）
  - –指定以外のプリントペーパーは使用しない。
  - –一度白紙で排出されたプリントペーパーでプリントしない。

保存上のご注意

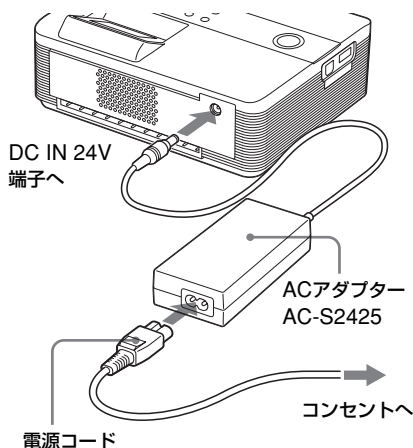
- プリント面どうしを重ね合わせて保存したり、プリント面を塩化ビニールや可塑剤が入ったプラスチックや消しゴムに長時間触れさせないでください。変色または退色することがあります。
- 温度や湿度の高いところ、埃の多い所、直射日光のあたるところでの保存は避けてください。
- 使用途中で本体から取り出して保存する場合は、プリントペーパーの入っていた袋などに入れて保存してください。

5 電源をつなぐ

1 **電源コードのプラグをACアダプターに差し込む。**

2 **電源コードのもう一方のプラグを、お手近なコンセントに差し込む。**

3 **ACアダプターのプラグを、本機のDC IN 24V端子に差し込む。**

⏻ (電源)ランプが赤く点灯します。

ご注意

- ACアダプターは、お手近なコンセントを使用してください。使用中、不具合が生じた時は、すぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。
- ACアダプターのDCプラグを金属類でショートさせないでください。故障の原因になります。
- ACアダプターを壁と家具との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- 使い終わったら、ACアダプターを本機のDC IN 24V端子とコンセントから取りはずしてください。
- プリント中は本機裏面からプリントペーパーが一時的に何度か出てきます。 ACアダプターや電源コードで通紙口をふさがないよう裏面のスペースをあけておいてくださいl。

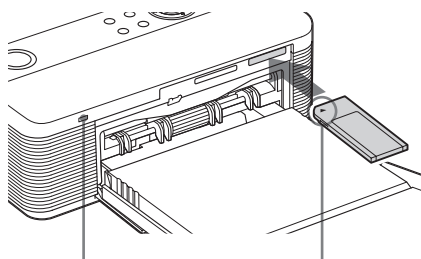
カードを入れる

"メモリースティック"（"メモリースティックデュオ"）、SDカードなどのメモリーカードの画像をプリントするには、プリントしたい画像の入ったカードをそれぞれのスロットに入れます。
お使いになるカードのみを入れてください。複数のカードが挿入された場合、先に挿入されているものが優先されます。
また、複数のカードが挿入されている状態で電源を入れたときは、"メモリースティック"（"メモリースティック デュオ"）、SDカードの優先順位で表示されます。
なお、本機でお使いになれるメモリーカードの種類、ご使用上のご注意等については、77～80ページをご覧ください。

メモリーカードご使用にあたってのご注意

- メモリーカードを無理に押し込んだり引き抜いたりしないでください。本機およびメモリーカードが破損することがあります。
- アクセスランプが点滅中に、メモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。メモリーカード内のデータが破損する場合があります。
- メモリーカードのデータは、必ずバックアップを取ってください。データの破損、消失についての責任は負いかねます。
- メモリーカードの向きを確認してセットしてください。セットする向きを間違えると、メモリーカードスロットが破損する恐れがあります。
- メモリーカードの種類を確認して、指定のスロットに挿入してください。指定と違うスロットに挿入した場合、メモリーカードスロットを破損したり、挿入したメモリーカードが取り出せなくなる恐れがあります。
- メモリーカードを取りはずすときは手をそえてください。カードが飛び出して目に当たったり、けがの原因となることがあります。

"メモリースティック"を入れる

"メモリースティック"または"メモリースティックデュオ"を、"メモリースティック"／"メモリースティックデュオ"スロットに「カチッ」というまで押し込みます。
本機には、スタンダード/デュオ サイズ対応スロットが搭載されていますので、メモリースティックアダプターは不要です。

アクセスランプ
メモリーカードにアクセス中に点滅します。

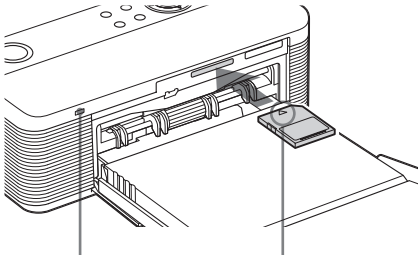
◀が左にくるようにして挿入する。

"メモリースティック"を取り出すには

"メモリースティック"を軽く奥に押し、出てきたところをゆっくり取り出します。

SDカードを入れる

SDカードを、SDカードスロットに「カチッ」というまで差し込みます。

アクセスランプ
メモリーカードにアクセス中に点滅します。

切り欠け部が右にくるようにして◀の方向に挿入する。

本機のSDスロットでは、以下のメディアをお使いになれます。

- SDメモリーカード
- miniSDカード(miniSDカードアダプターが必要)
- MMC
- RS-MMC(MMCアダプターが必要)

SDカードを取り出すには

SDカードを軽く奥に押し、出てきたところをゆっくり取り出します。

ご注意

- SDカードを取り出すとき、カードが飛び出してくる場合がありますので、手を添えて取り出してください。
- miniSDカードをお使いになるときは、専用のminiSDカードアダプターを使用してください。miniSDカードのまま各カードスロットに入れると、取り出せない恐れがあります。

カメラなどの外部機器をつなぐ

デジタルカメラなどの外部機器の画像をプリントするには、デジタルカメラなどの外部機器を本機のPictBridge端子に接続します。マスストレージ対応のカメラ等の外部機器を接続できます。

ご注意

本機にメモリーカードが挿入されていると、PictBridge端子に接続した機器の信号が読み取れません。本機にメモリーカードが挿入されている場合は、抜いてください。

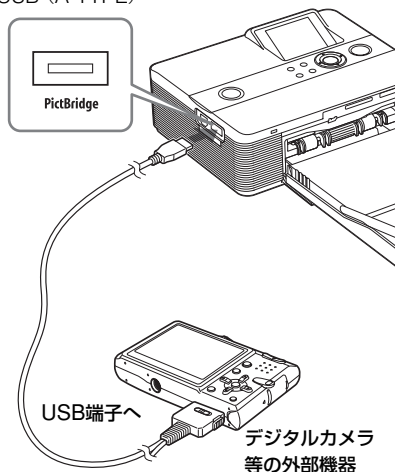
1 デジタルカメラや外部機器の設定をマスストレージ接続モードにする。

接続前に必要な設定や操作方法は、デジタルカメラや外部機器によって異なります。デジタルカメラや外部機器に付属の取扱説明書をご覧ください。（サイバーショットをご使用の場合は、USB接続を「標準」または、「Mass Storage」に設定します。）

2 デジタルカメラや外部機器を本機のPictBridge端子に接続する。

デジタルカメラや外部機器に付属されているUSBケーブルを使って、本機に接続してください。

準備する

次のページにつづく

ご注意

- 接続に必要なUSBケーブルは、お使いになる外部機器のUSB端子のタイプによって異なります。本機側のプラグが、A-TYPEのUSBケーブルをお使いください。
- 市販のUSBケーブルをお使いになる場合は、長さ3m未満のA-TYPEのUSBケーブルをお使いください。
- すべてのマスストレージ対応機器の動作を保証するものではありません。
- 外部機器のアクセスランプが点滅中に、USBケーブルを抜いたり、本機および外部機器の電源を切らないでください。外部機器内のデータが破損する場合があります。データの破損、消失については責任は負いかねます。

画像を選んでプリントする

ここでは、メモリーカードや外部機器の画像を本体の液晶画面に表示し、選んだ画像をプリントする方法を説明します。

フチ無し基本のプリント

始める前に

「準備する」の1から5の準備（10～15ページ）の他に、以下の準備が必要です。

- 「カードを入れる」（16～17ページ）、または「カメラなどの外部機器をつなぐ」（17～18ページ）

ご注意

プリント中は本機裏面からプリントペーパーが一時的に何度か出てきます。プリント時、後面のスペースをなるべく広くとるようにしてください。

本機の入力について

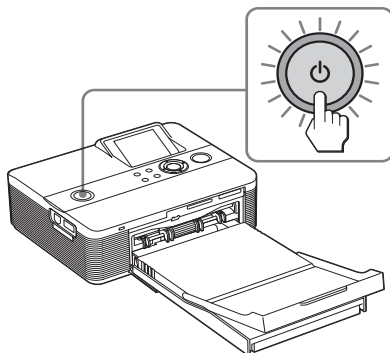
本機には入力切り換えスイッチはありません。メモリーカードまたは外部機器を接続すると、自動的に接続したカードまたは機器の画像が表示されます。複数のカードまたは機器が挿入された場合、先に挿入、接続されているものが優先されます。
また、複数のカードまたは機器が挿入されている状態で電源を入れたときは、"メモリースティック" ("メモリースティック デュオ")、SDカード、PictBridge端子につないだ外部機器やカメラ、側面のUSB端子につないだPCの優先順位で表示されます。
操作を始める前にプリントしたい画像の入ったメモリーカードまたは外部機器のみを接続してください。現在表示されている画像が何の画像かは液晶画面の左上に表示されます。

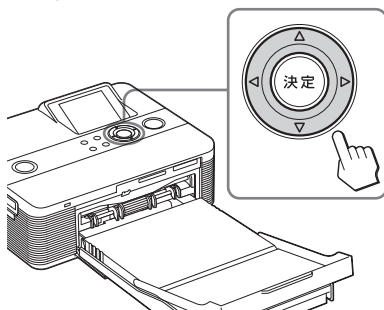
画像を1つ選んでプリントする

1 **(電源) ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

ランプが黄緑色に点灯します。

画面にメモリーカードまたは外部機器の画像が表示されます。

次のページにつづく

2 **プリントしたい画像が表示されるまで、◁/▷/△/▽ボタンを押す。**

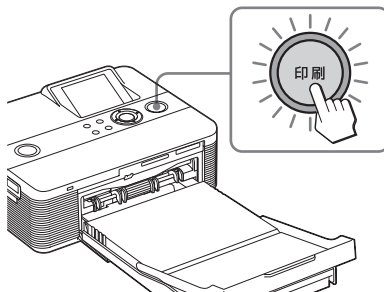
画像一覧での左右上下の画像が表示されます。

複数枚をプリントするには

決定ボタンを押すとプリント枚数が表示されます。枚数を増やしたいときは△ボタンを、減らしたいときは▽ボタンを押して、プリント枚数を設定し、決定ボタンを押して確定します。

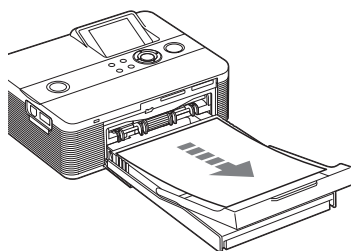
画像一覧表示で画像を選ぶには

(縮小) ボタンを押します。画面が一枚表示から画像一覧表示に切り換わります。◁/▷/△/▽ボタンを押して、プリントしたい画像にオレンジ枠（カーソル）を移動します。

3 **印刷ボタンを押す。**

選んだ画像のプリントが始まります。プリント中は印刷ランプが点滅し、画面にプリント経過が表示されます。

ご注意

印刷ランプが、青緑に点灯していない場合はプリントできません。青緑に点灯するまでお待ちください。プリントカートリッジ、ペーパートレイが正しくセットされているかご確認ください。

4 **プリントが終わり、プリントペーパーがペーパートレイに出てきたら取り出す。**

プリント中のご注意

- アクセスランプが点滅しているとき、または[アクセス中]のメッセージが表示中は、絶対にメモリーカードや外部機器の抜き差しはしないでください。
- プリント中に本機を動かしたり、電源を切ったりしないでください。プリントカートリッジが取り出せなくなったり、紙づまりの原因になります。万一電源を切ってしまったときは、ペーパートレイを装着したまま電源を入れなおし、自動排紙されたプリントペーパーを取り除いてから、操作を手順1からやり直してください。
- プリント中はプリントペーパーが一時的に何度か出てきます。ペーパーに触ったり、引っ張ったりしないでください。
- プリント時、背面からも何度か紙が出てくるため本機後面のスペースはなるべく広くとるようにしてください。

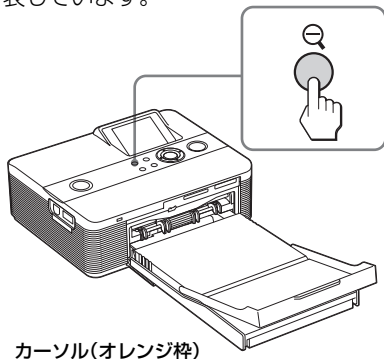
複数の画像をプリントする

プリント枚数を設定して複数の画像を、プリントすることができます。

1 **⏻（電源）ボタンを押して、本機の電源を入れる。**

ランプが黄緑色に点灯し、画面にメモリーカードまたは外部機器の画像が表示されます。

2 **⊖ ボタンを押して、画像一覧表示に切り換える。**

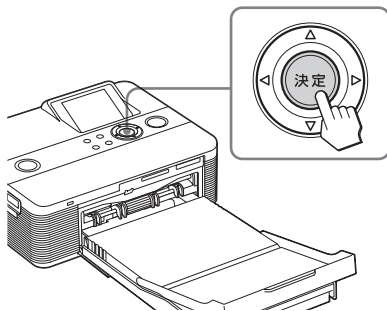
画像が一枚表示から画像一覧表示になります。オレンジ枠はカーソル位置を表しています。

カーソル（オレンジ枠）

他のページを表示するには

- 次ページを表示するには、▽ボタンで一番下の列にカーソルを移動して▽ボタンを押します。
- 前ページを表示するには、△ボタンで一番上の列にカーソルを移動して△ボタンを押します。

一枚表示に戻すには

表示したい画像にカーソルを移動し、⊕（拡大）ボタンを押します。

3 **◁/▷/△/▽ボタンでプリントしたい画像にカーソルを移動し、決定ボタンを押す。**

プリント枚数表示が［1］になります。

プリント枚数表示

4 **△/▽ボタンを押して、プリント枚数を設定する。**

- プリント枚数を1枚ずつ増やすには、△ボタンを繰り返し押します。
- プリント枚数を1枚ずつ減らすには、▽ボタンを短く繰り返し押します。

次のページにつづく

- プリント枚数を一度に「0」に戻すには、∇ボタンを繰り返し押す、または2秒以上押し続けます。

プリント枚数は、1枚につき20枚まで設定する事が出来ます。

- 他の画像を選ぶには、◁/▷ボタンを押します。
- 選択を解除するには、取消ボタンを押します。

5 手順3と4を繰り返し、残りの画像を選択しプリント枚数を設定する。

選択された画像はカーソルで表示されます。

画像を選び直すには

1. 画像一覧で◁/▷/△/∇ボタンを押して選択を取り消したい画像にカーソルを移動し、決定ボタンを押す。
2. プリント枚数表示が「0」になるまで∇ボタン押す。

6 印刷ボタンを押す。

選択した画像のプリントが始まります。プリント中は画面にプリント経過が表示されます。

途中でプリントを中止するには

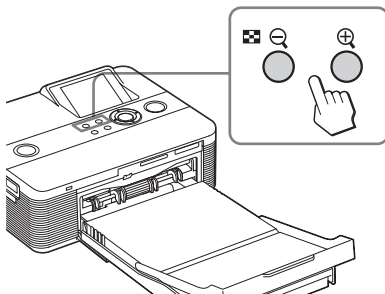
取消ボタンを押します。複数のプリントを行っている場合、現在プリント中の次からのプリントが取り消されます。

7 プリントが終わり、プリントペーパーがペーパートレイに出てきたら取り出す。

ちょっと一言

プリントカートリッジの残量がプリント枚数よりも少ない場合も、継続して印刷できます。途中でガイドメッセージが表示されますので、指示に従ってプリントカートリッジを入れ換えてください。（12ページ）

画面の見かた

プリントする画像を確認するために、液晶画面を一枚表示、画像一覧表示に切り換えることができます。

- ⊖（縮小）ボタンを押し続けると、画像が縮小表示（等倍まで）され、一枚表示から画像一覧表示に切り換わります。
- ⊕（拡大）ボタンを押し続けると画像が画像一覧表示から一枚表示に切り換わり、拡大表示（5倍まで）されます。

表示（選択）画像を切り換えるには

◁/▷/△/∇ボタンを押します。一枚表示では画像が、画像一覧表示ではカーソルの位置（選択画像）が切り換わります。

一枚表示画面

入力表示（メモリーカードまたは外部機器）*

カートリッジ種類表示
P: ポストカードサイズ
L: Lサイズ
C:クリーニングカセット

関連付けファイル/DPOF/プロテクト表示**

選択画像数/全画像数

JPEG
2304*1728
SONY
DSC-P43
1/8
F2.8
+0.0EV
0000/0042
101-0001
2006/06/01
◀▶▲▼で送り､[決定]で枚数設定

画像番号（フォルダ-ファイル番号）

撮影年月日

操作ガイド

スクロールバー（全画像数内で、この画像の位置を表示）

画像情報表示（画像情報表示が「入」に設定されている場合）

*入力表示

接続されているメディアのイメージが表示されます。

: "メモリースティック"

: SD カード

: 外部機器

**関連付けファイル/DPOF/プロテクト液晶画面

- 関連付けファイル表示：
  表示されている画像のほかにEメール用の小さな画像や動画などの関連ファイルがあるときに表示されます。
- DPOF表示：
  画像がデジタルカメラなどでDPOFによってプリント予約されているときに表示されます。
- プロテクト表示：
  画像がデジタルカメラなどでプロテクト指定されているときに表示されます。

画像一覧表示画面

カーソル（オレンジ枠）

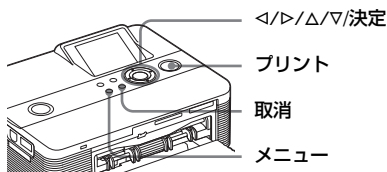
ガイドメッセージ

スクロールバー（全画像数内で、この画像の位置を表示）

画像を編集する

画像編集メニューを表示する

画像編集メニューを画面に表示し、メモリーカードや外部機器の画像の加工や編集ができます。

画像編集で使うボタン

1 **加工したい画像を表示する。**
編集したい画像を一枚表示するか、画像一覧表示でカーソルを移動して選択します。

2 **メニューボタンを押す。**
メニューが表示されます。

メニューを消して元の画面に戻るには
メニューボタンを押します。

3 **◁/▷ボタンで、（画像編集）を選び、決定ボタンを押す。**
画像編集メニューが表示されます。

項目	機能
⊖/⊕	本体のボタンを押すことにより、画像を拡大、縮小します。
	画像を移動します。
	画像を回転します。
	画質を調整します。
	画像に特殊効果を付けます。
	赤目の補正を行います。
	画像編集を無効にし、画像を編集前の状態に戻します。
	編集した画像を保存します。
	［画像編集］メニューを終了します。

ちょっと一言
画像編集作業中もメニューボタンを押して他のメニューを選び、一部のメニューの設定ができます。

画像を拡大・縮小する

1 **画像編集メニューを表示する。(24ページ)**

(24ページ)

2 **拡大するには本体の⊕(拡大) ボタンを、縮小するには⊖(縮小) ボタンを押す。**

ボタンを押すたびに、拡大/縮小率が増加します。

- ⊕:200%まで拡大できます。
- ⊖:60%まで縮小できます。

ご注意

拡大した場合は、画像サイズによっては画質が低下することがあります。

画像を移動する

1 **画像編集メニューを表示する。(24ページ)**

2 **◁/▷ボタンで、(移動) を選び、決定ボタンを押す。**

画像の上下左右に矢印 (◁/▷/△/▽) が表示され、画像が移動できるようになります。

3 **◁/▷/△/▽ボタンを押して、画像を移動する。**

画像が選んだ方向に移動します。

4 **決定ボタンを押す。**

位置が確定します。

ちょっと一言

表示されている画像をプリントするには印刷ボタンを押します (28ページ)。

画像を回転する

1 **画像編集メニューを表示する。(24ページ)**

2 **◁/▷ボタンで、(回転) を選び、決定ボタンを押す。**

回転メニューが表示されます。

3 **△/▽ボタンで、回転方向を選び、決定ボタンを押す。**

- +90゜回転:時計方向に90度回転します。
- −90゜回転:反時計方向に90度回転します。

ちょっと一言

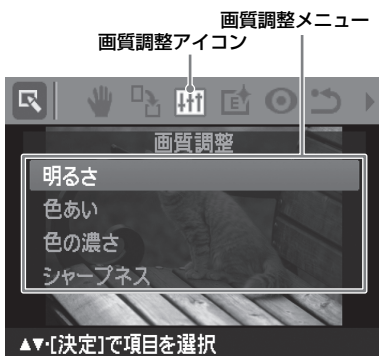
表示されている画像をプリントするには印刷ボタンを押します (28ページ)。

いろいろなプリントを楽しむ

画質を調整する

1 **画像編集メニューを表示する。(24ページ)**

2 **◁/▷ボタンで、(画質調整)を選び、決定ボタンを押す。**

画質調整メニューが表示されます。

3 **△/▽ボタンで調整したい項目を選び、決定ボタンを押す。**

それぞれの項目の調整画面が表示されます。

[明るさ]を選んだ場合

スライダーが表示される。

4 **スライダーでレベルを確認しながら調整する。**

- 明るさ
  画像を全体的に明るくするには▷を、暗くするには◁を押します。
- 色あい
  緑っぽい色あいにするには▷を、赤っぽい色あいにするには◁を押します。
- 色の濃さ
  全体的に色を濃くするには▷を、薄くするには◁を押します。
- シャープネス:
  画像の輪郭を鮮明にするには▷を、ぼかすには◁を押します。

5 **決定ボタンを押す。**

画質調整が働きます。画像編集メニューに戻ります。

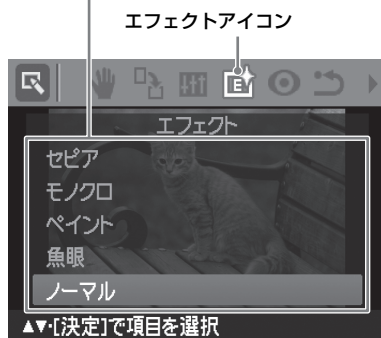
ちょっと一言

表示されている画像をプリントするには印刷ボタンを押します(28ページ)。

画像に特殊な効果を付ける(エフェクト)

1 **画像編集メニューを表示する。(24ページ)**

2 **◁/▷ボタンで、(エフェクト)を選び、決定ボタンを押す。**

エフェクトメニューが表示されます。

3 **△/▽ボタンで、画像に付けたい特殊効果を選ぶ。**

- セピア: 色褪せた古い写真のような画像になります。
- モノクロ：白黒写真のような画像になります。
- ペイント: 水彩画のような画像になります。
- 魚眼：魚眼レンズで撮影した写真のような画像になります。
- ノーマル：特殊効果を付けていない状態に戻ります。

4 **決定ボタンを押す。**

特殊効果が付きます。画像編集メニューに戻ります。

ちょっと一言

表示されている画像をプリントするには印刷ボタンを押します（28ページ）。

赤目を補正する

フラッシュを使って撮影した画像などで、被写体の目が赤く写っているのを、補正することができます。

ご注意

赤目の補正後に、拡大、縮小、回転、移動を行うと正しく補正されないことがあります。画像の拡大、縮小、回転、移動後に赤目の補正を行うようにしてください。

1 **画像編集メニューを表示する。（24ページ）**

2 **◁/▷ボタンで、（赤目の補正）を選び、決定ボタンを押す。**

画像内に、赤の補正枠が表示されます。枠は、赤目の補正を行う範囲を表しています。

3 **補正枠の位置と大きさを調整する。**

片目ずつ補正を行ってください。

■ 補正枠の位置を移動するには

① ◁/▷ボタンで、(移動）を選び、決定ボタンを押す。

② ◁/▷/△/▽ボタンを押して補正枠を移動する。

③ 決定ボタンを押す。
補正枠の位置が確定します。

■ 補正枠の大きさを変更するには

◁/▷ボタンで、拡大するにはを、縮小するにはを選び、決定ボタンを押します。

決定ボタンを押すたびに、補正枠が拡大、または縮小します。

ちょっと一言

補正枠は瞳の大きさの2~7倍の大きさに設定してください。

4 **◁/▷ボタンで、OKを選び、決定ボタンを押す。**

補正範囲が拡大されて表示されます。

5 **決定ボタンを押す。**

赤目の補正が確定し、赤目補正メニューに戻ります。複数の補正をするには手順3〜5を繰り返します。

いろいろなプリントを楽しむ

6 ◁/▷ボタンで、[×]を選び、決定ボタンを押す。

画像編集メニューに戻ります。

補正を取り消すには

手順5で取消ボタンを押します。手順2の画面に戻ります。

ちょっと一言

表示されている画像をプリントするには印刷ボタンを押します（下記）。

画像をプリント、保存する

画像をプリントする

1 印刷ボタンを押す。

プリント枚数が表示されます。

2 △/▽ボタンを押して、プリント枚数を設定する。

- プリント枚数を1枚ずつ増やすには、△ボタンを繰り返し押します。
- プリント枚数を1枚ずつ減らすには、▽ボタンを短く繰り返し押します。
- プリント枚数を1枚に戻すには、▽ボタンを2秒以上押し続けます。

3 印刷ボタンを押す。

表示されている画像がプリントされます。

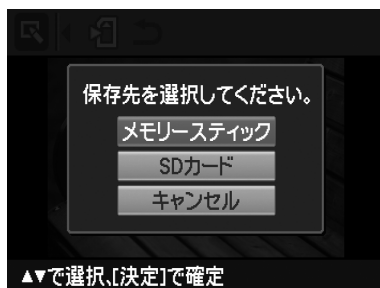
画像を保存する

画像編集やクリエイティブプリントを終了したり、[保存アイコン]（保存）を選ぶと、画像の保存先を選ぶダイアログボックスが表示されます。画像は、新しい画像番号で保存することができます。

ちょっと一言

元の画像は上書きされません。

1 保存先を選ぶ。

△/▽ボタンで保存先のメディア（[メモリースティック] または [SDカード]を選び、決定ボタンを押します。

日付けの設定画面が表示されます。保存した日付けを画像に保存できます。

2 日付けを設定する。

△/▽ボタンで数字を選び、◁/▷ボタンで項目（年、月、日）を選び、決定ボタンを押します。

画像編集またはクリエイティブプリント画像が、新規の画像として保存されます。画像の保存番号が表示されます。

3 決定ボタンを押す。

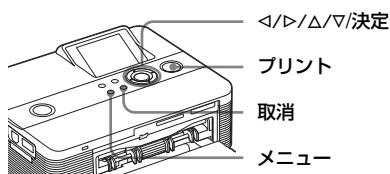
ご注意

画像の保存中は、電源を切ったり、メモリーカードを取り外したりしないでください。本機やメモリーカードを破損したり、データを破損する場合があります。

カレンダーや分割写真を作る（クリエイティブプリント）

クリエイティブプリントメニューを表示する

クリエイティブプリントメニューを画面に表示し、メモリーカードや外部機器の画像の加工や編集ができます。

クリエイティブプリントで使うボタン

1 **メニューボタンを押す。**
メニューが表示されます。

メニューを消して元の画面に戻るには
メニューボタンを押します。

2 **◁/▷ボタンで、（クリエイティブプリント）を選び、決定ボタンを押す。**
クリエイティブプリントメニューが表示されます。

途中で操作をやり直すには
取消ボタンを押します。ひとつ前の手順の画面が表示されます。操作手順によってはやり直せない場合もあります。

ちょっと一言
クリエイティブプリント作業中もメニューボタンを押して他のメニューを選び、一部のメニューの設定ができます。

作成したクリエイティブプリントを保存するには（28ページ）
- 保存するには、画面で（保存）を選びます。

クリエイティブプリントを終了するには
- 操作途中で、メニューボタンを押し、［クリエイティブプリントの終了］を選びます。
- プレビュー画像でを選び、決定ボタンを押します。
画像の保存の確認画面が表示される場合があります。（28ページ）

分割写真を作る

2分割、4分割、9分割、13分割、16分割の分割写真を作れます。（13分割、16分割はポストカードサイズのみ選択可能です。）

1 **クリエイティブプリントメニューを表示する。****（29ページ）**

2 **◁/▷ボタンで、[分割写真] を選び、決定ボタンを押す。**

分割写真のひな形を選ぶ画面が表示されます。

3 **◁/▷ボタンでひな形を選び、決定ボタンを押す。**

選択したひな形のプレビュー画像が表示されます。

ちょっと一言

どの画像エリアから選択してもかまいません。

4 **◁/▷/△/▽ボタンで画像エリアを選び、決定ボタンを押す。**

画像選択画面が表示されます。

5 **◁/▷/△/▽ボタンで画像を選び、決定ボタンを押す。**

画像の位置と大きさの調整画面が表示されます。

6 **画像の位置と大きさを調整する。**

◁/▷ボタンで調整ボタンを選び、決定ボタンを押します。

項目	操作方法
⊖/⊕	本体のボタンを押すことにより、画像を拡大、縮小します。
(手のアイコン)	◁/▷/△/▽ボタンを押して移動し、決定ボタンで位置を確定します。
(回転アイコン)	決定ボタンを押すと、時計方向に90度回転します。

7 **◁/▷ボタンで OK を選び、決定ボタンを押す。**

画像が画像エリアに追加されます。複数の画像のひな形を選んだ場合は、手順4から7を繰り返します。

ちょっと一言

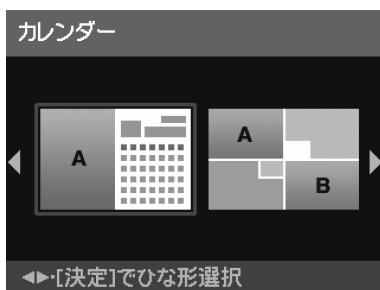
表示されている分割写真をプリントするには印刷ボタンを押します（28ページ）。

カレンダーを作る

画像や月を選び、オリジナルカレンダーが作れます。

1 **クリエイティブプリントメニューを表示する。（29ページ）**

2 **◁/▷ボタンで、[カレンダー]を選び、決定ボタンを押す。**

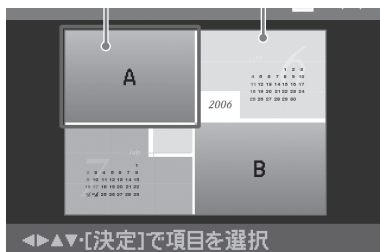
カレンダーのひな形を選ぶ画面が表示されます。

ちょっと一言

ペーパーサイズによって選択できるひな形は異なります。

3 **◁/▷ボタンでひな形を選び、決定ボタンを押す。**

選択したひな形のプレビュー画像が表示されます。

画像エリア　カレンダーエリア

いろいろなプリントを楽しむ

ちょっと一言

どのエリアを先に選択してもかまいません。

4 画像を選択する。

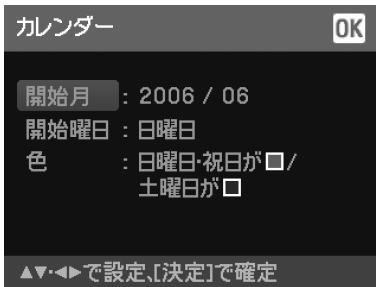
複数の画像が入るひな形を選んだときは、それぞれの画像エリアについて画像を選びます。

① ◁/▷/△/▽ボタンで画像エリアを選び、決定ボタンを押す。
画像選択画面が表示されます。（30ページ）

② ◁/▷/△/▽ボタンで画像を選び、決定ボタンを押す。
画像の位置調整画面が表示されます。調整方法については、31ページをご覧ください。

③ ◁/▷ボタンで OK を選び、決定ボタンを押す。
画像が画像エリアに追加されます。

5 カレンダーを設定する。

① ◁/▷/△/▽ボタンでカレンダーエリアを選び、決定ボタンを押す。
カレンダー設定画面が表示されます。

② カレンダーの各項目を設定する。
△/▽ボタンで項目を選び、◁/▷ボタンで設定を変更します。

項目	操作方法
開始月	カレンダーを開始する年と月を設定します。 ◁/▷ボタンで年を選び、△/▽ボタンで数値を変更し、決定ボタンを押します。同様に月も設定します。
開始曜日	カレンダーの左端にくる曜日を設定します。 △/▽ボタンで［日曜日］または［月曜日］を選び決定ボタンを押します。
色	休日の表示色を設定します。 △/▽ボタンで日曜日・祝日・土曜日の文字色を選び決定ボタンを押します。

③ ◁/▷/△/▽ボタンで OK を選び、決定ボタンを押す。
カレンダーがカレンダーエリアに表示されます。

ちょっと一言

表示されているカレンダーをプリントするには印刷ボタンを押します（28ページ）。

簡単プリントでまとめてプリントする

（インデックス/DPOF/全画像）

メニューの簡単プリント機能を使って、メモリーカードまたは外部機器に保存されている画像をまとめてプリントすることができます。簡単プリントには、次の3種類があります。

- **インデックスプリント**
  メモリーカードまたは外部機器内の全画像を分割画面でプリントできます。画像を確認するときに便利なプリントです。分割画面数は自動的に計算され、各画像は画像番号とともにプリントされます。

- DPOFプリント
  画像一覧画面で、プリントマーク（ ）の付いた画像（デジタルカメラなどでDPOF（Digital Print Order Format）でプリント予約された画像）を、表示順に予約された枚数、まとめてプリントできます。
- **全画像プリント**
  メモリーカードまたは外部機器内の全画像をプリントすることができます。

ご注意

- デジタルスチルカメラなどでのプリント予約方法については、お使いのデジタルスチルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- デジタルスチルカメラなどにはプリント予約に対応していない機種もあります。また、機種によっては本機では対応できない場合もあります。

1 **メニューボタンを押す。**
メニューが表示されます。

2 **◁/▷ボタンで、（簡単プリント）を選び、決定ボタンを押す。**
簡単プリントメニューが表示されます。

3 **△/▽ボタンで、[インデックスプリント]、[DPOFプリント] または [全画像プリント] のいずれかを選び、 決定ボタンを押す。**
確認画面が表示されます。

次のページにつづく

いろいろなプリントを楽しむ

ご注意

［DPOFプリント］を選んだ場合、DPOFでプリント予約された画像がない場合は、エラーメッセージが表示され選べません。

4 **◁/▷ボタンで、プリントを開始したい場合は［はい］を、プリントを中止したい場合は［いいえ］を選び、決定ボタンを押す。**

「はい」を選んだときは、プリントが始まります。

プリント中は画面にプリント経過が表示されます。

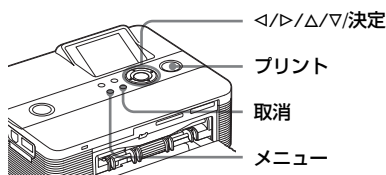
5 **プリントが終わり、プリントペーパーがペーパートレイに出てきたら取り出す。**

ちょっと一言

- プリントカートリッジの残量がプリント枚数よりも少ない場合も、継続して印刷できます。途中でガイドメッセージが表示されますので、指示に従ってプリントカートリッジを入れ換えてください。（12ページ）
- ［画質の設定］メニュー（39ページ）で［日付プリント］が［入］に設定されているときは、撮影または保存年月日がプリントされます。

スライドショーを見る

メニューのスライドショー機能を使って、メモリーカードまたは外部機器内の画像を、次々に切り換えて表示するスライドショーを見ることができます。また、表示されている画像のプリントをすることができます（手動時）。

スライドショーで使うボタン

1 **メニューボタンを押す。**

メニューが表示されます。

メニュー　スライドショーアイコン

スライドショー

2 **◁/▷ボタンで、（スライドショー）を選び、決定ボタンを押す。**

スライドショーメニューが表示されます。

スライドショーメニュー

3 **△/▽ボタンで［切換え］を選び、決定ボタンを押す。**

スライドショーでの画像の切り換え方法を選ぶ画面が表示されます。

4 **△/▽ボタンで画像を自動で切り換えたいときは［自動］を、手動で切り換えたいときは［手動］を選び、決定ボタンを押す。**

5 **△/▽ボタンで［実行］を選び、決定ボタンを押す。**

- 「自動」を選んだとき：メモリーカードまたは外部機器内の画像が次々に自動的に切り換わり表示されます。
- 「手動」を選んだとき：スライドショーを選ぶ前に画像一覧画面でカーソルの当たっていた画像が表示されます。◁/▷/△/▽ボタンで画像一覧画面での左右上下の画像に表示を切り換えられます。

スライドショーを終了するには

取消ボタンを押します。

表示されている画像をプリントするには

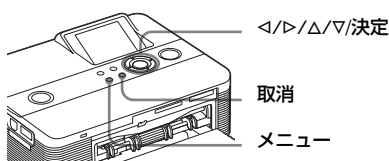
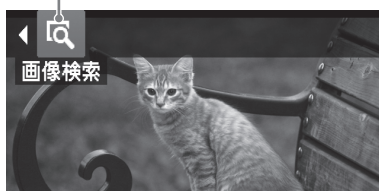
「手動」でスライドショーを表示しているときは、印刷ボタンを押して表示されている画像をプリントできます。

ご注意

- 画像によっては、表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 画像データが壊れているなどの理由で表示できない画像は、スライドショーでは表示されません。

画像を検索する

メニューの画像検索機能を使って、メモリーカードまたは外部機器内の画像を、画像番号や日付けで検索することができます。

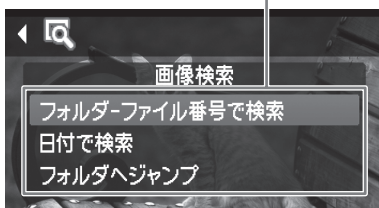
画像の検索で使うボタン

1 **メニューボタンを押す。**

メニューが表示されます。

メニューバーを消して元の画面に戻るには

メニューボタンを押します。

2 **◁/▷ボタンで、（画像検索）を選び、決定ボタンを押す。**

画像検索メニューが表示されます。

いろいろなプリントを楽しむ

次のページにつづく

3 △/▽ボタンで検索方法を選び、決定ボタンを押す。

検索条件を設定する画面が表示されます。

4 ◁/▷ボタンで項目を選び、△/▽ボタンで数字を設定する。

■［フォルダーファイル番号で検索］を選んだ場合

検索したい画像の範囲を、最初と最後のフォルダ、ファイル番号（「フォルダ番号ーファイル番号」～「フォルダ番号ーファイル番号」）で指定します。

■［日付で検索］を選んだときは

検索をしたい画像の日付けの範囲（「年月日」～「年月日」）を指定します。

■［フォルダへジャンプ］を選んだときは

検索をしたい画像のフォルダ番号を指定します。

5 決定ボタンを押す。

検索が開始し、検索結果が表示されます。

対象になる画像がなかった場合は

「画像が見つかりませんでした」と表示されます。

6 決定ボタンを押す。

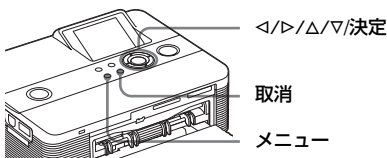
- 「フォルダーファイル番号で検索」または、「日付で検索」を選んだ場合は、検索された画像に「01」とプリント枚数が表示されます。
  画像一覧画面にすると、選択された画像を簡単に確認することができます。
- 「フォルダへジャンプ」を選んだ場合は、指定されたフォルダの最初あるいは最後の画像が表示されます。

検索された画像をプリントするには

◁/▷/△/▽ボタンでプリントしたい画像を選び、決定ボタンを押してプリント枚数を指定します。複数の画像をプリントするにはこの操作を繰り返します。印刷ボタンを押すと、選択された画像が設定枚数プリントされます。

画像を消去する

メニューの削除/初期化機能を使って、メモリーカードの画像を消去したり、"メモリースティック"を初期化することができます。

画像の消去で使うボタン

ご注意

- 画像の消去中または"メモリースティック"の初期化中は、電源を切ったり、メモリーカードを取り出さないでください。プリンター本体やメモリーカードを破損したり、データを破損する場合があります。
- 消去した画像はもとに戻りません。実行する前に内容を確認してください。
- 初期化を行った場合、画像ファイル以外のファイルもすべてなくなります。
- 外部機器の画像は消去できません。
- "メモリースティック"以外のメモリーカードや外部機器の初期化はできません。

選んだ画像を消去する

メモリーカードの画像を選んで消去できます。

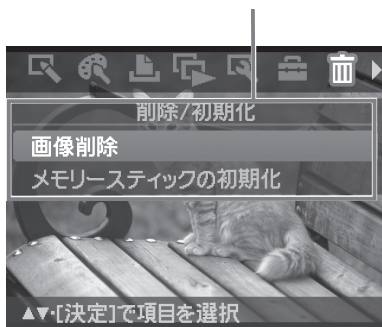
1 メニューボタンを押す。

メニューが表示されます。

メニュー　削除/初期化アイコン

2 ◁/▷ボタンで、(削除/初期化) を選び、決定ボタンを押す。

削除/初期化メニューが表示されます。

削除/初期化メニュー

3 △/▽ボタンで［画像削除］を選び、決定ボタンを押す。

メモリーカードの画像一覧画面が表示されます。

ゴミ箱アイコン

4 **◁/▷/△/▽ボタンで消去したい画像にゴミ箱アイコンを移動し、決定ボタンを押す。**

確認ダイアログボックスが表示されます。

5 **◁/▷ボタンで［OK］を選び、決定ボタンを押す。**

選択した画像が消去されます。複数の画像を消去するには、手順4と5を繰り返します。

ちょっと一言

メニューボタン、または取消ボタンを押すと、削除/初期化メニューに戻ります。

ご注意

- 関連ファイルマーク( )の付いた画像を消去した場合、Eメール用の画像や動画なども消去されます。
- プロテクトマーク( )またはプリント予約マーク( )の付いた保護されているファイルは消去できません。

"メモリースティック"を初期化する

"メモリースティック"を初期化することができます。

1 **メニューボタンを押す。**

メニューが表示されます。

2 **◁/▷ボタンで、 (削除/初期化）を選び、決定ボタンを押す。**

削除/初期化メニューが表示されます。

3 **△/▽ボタンで［メモリースティックの初期化］を選び、決定ボタンを押す。**

確認ダイアログボックスが表示されます。

4 **◁/▷ボタンで［OK］を選び、決定ボタンを押す。**

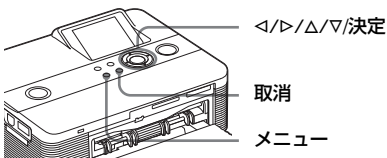
"メモリースティック"が初期化されます。

ご注意

初期化を行った場合、画像ファイル以外のファイルもすべてなくなります。

プリント時の設定を変える（画質の設定）

メニューの画質の設定機能を使って、プリント時の設定を変更することができます。

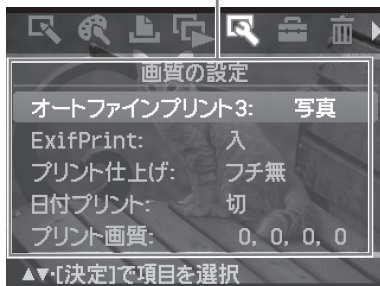
画質の設定メニューで使うボタン

1 メニューボタンを押す。

メニューが表示されます。

メニューバーを消して元の画面に戻るには

メニューボタンを押します。

2 ◁/▷ボタンで、 (画質の設定）を選び、決定ボタンを押す。

画質の設定メニューが表示されます。

ご注意

設定を変更できない場合は、該当する項目がグレイで表示され、選択できません。

3 △/▽ボタンで変更したい項目を選び、決定ボタンを押す。

それぞれの項目の設定画面が表示されます（次ページ）。

4 △/▽ボタンで設定を選び、決定ボタンを押す。

設定内容が確定されます。

ちょっと一言

設定メニューから抜けるには、メニューボタンを押します。

次のページにつづく

項目	設定	内容
オートファインプリント3	写真* / 鮮やか	● 写真：画像を自動的に補正し、自然で綺麗にプリントします。（推奨） ● 鮮やか: 画像を自動的に補正し、写真モードよりもさらに鮮やかにプリントします。 **ご注意** ● 画像データ自体は補正されません。 ● パソコンモードでプリントする場合は、プリンタードライバーでのオートファインプリント3 の設定が優先されます。PictBridgeモードでは、プリンター本体の設定が有効になります。
	切	画像を補正せずにそのままプリントします。
ExifPrint	入*	Exif Print（Exif2.21）規格対応のデジタルカメラで撮影された画像は、自動的に最適な画像に調整されてプリントされます。 **ご注意** 画像データ自体は補正されません。
	切	画像を補正せずにそのままプリントします。
プリント仕上げ	フチ有	画像の回りに余白を残してプリントします。 **ご注意** 画像によっては、上下または左右がカットされてプリントされることがあります。
	フチ無*	画像の回りに余白を残さずプリントします。 **ご注意** デジタルカメラなどで撮影した一般的な4:3の画像をプリントすると、上下がカットされ、3:2の画像でプリントされます。

*: 工場出荷時の設定

項目	設定	内容
日付プリント	入	画像がDCF（Design rule for Camera File system）にそって撮影されているファイルの場合、撮影情報として記録されている撮影日を入れて、プリントします。 本機で画像を加工、編集した場合、保存時に表示される日付け設定画面で入力した日付けがプリントされます。
	切*	画像に日付けを入れずにプリントします。
プリント画質		プリントの色あい、シャープネスを調整します。◁/▷ボタンで［R］（赤）、［G］（緑）、［B］（青）それぞれの色要素、［S］（シャープネス）を選び、△/▽ボタンで数値を大きくまたは小さく設定します。RGBは+4〜−4、Sは+7〜0の間で調整できます。 R：赤と水色の成分を調整します。値を大きくすると、赤い光を軽くあてたように赤味が増します。値を小さくすると、暗くなり赤味が落ちます。また同時に水色を加えたようになります。 G：緑と赤紫の成分を調整します。値を大きくすると、緑の光を軽くあてたように緑味が増します。値を小さくすると、暗くなり緑味が落ちます。また同時に赤紫色を加えたようになります。 B：青と黄色の成分を調整します。値を大きくすると、青い光を軽くあてたように青味が増します。値を小さくすると、暗くなり青味が落ちます。また同時に黄色を加えたようになります。 S：画像の輪郭を調整します。値を大きくすると輪郭が鮮明になります。 （*R:0/G:0/B:0/S:0）

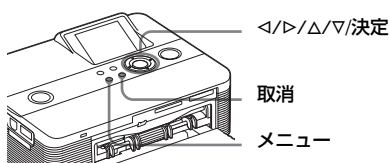
*：工場出荷時の設定

操作を取り消すには

取消ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。

プリンター本体を設定する

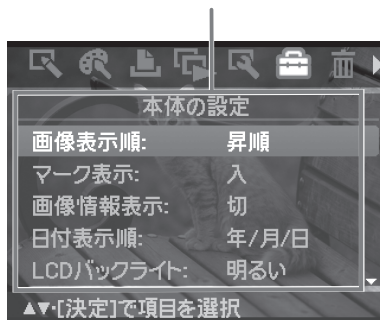
メニューの本体の設定機能を使って、画像の表示方法など、本機の設定を変更します。

本体の設定メニューで使うボタン

1 メニューボタンを押す。

メニューが表示されます。

メニューバーを消して元の画面に戻るには、メニューボタンを押します。

2 ◁/▷ボタンで、(本体の設定) を選び、決定ボタンを押す。

本体の設定メニューが表示されます。

3 △/▽ボタンで変更したい項目を選び、決定ボタンを押す。

それぞれの項目の設定画面が表示されます（次ページ）。

ご注意

設定できない項目は選べません。

4 △/▽ボタンで設定を選び、決定ボタンを押す。

設定内容が確定されます。

ちょっと一言

設定メニューから抜けるには、メニューボタンを押します。

項目	設定	内容
画像表示順	昇順*	画像一覧画面で画像番号の小さい画像から順に表示します。
	降順	画像一覧画面で画像番号の大きい画像から順に表示します。
マーク表示	入*	画像一覧画面で、サムネイル（見出し用小画像)のない画像を、マーク（アイコン）で表示します。
	切	画像一覧画面で、サムネイル（見出し用小画像）データがない画像を、本画像で表示します。
画像情報表示	入	一枚表示画面の時、画像の情報（ファイルタイプ、撮影情報など）を表示します。
	切*	一枚表示画面の時、画像の情報を非表示にします。
日付表示順	日付（年、月、日）の表示順を次のいずれかから設定します。 • 年／月／日* • 月／日／年 • 日／月／年	
LCDバックライト	LCD（液晶画面）のバックライトの明るさを次のいずれかから設定します。 明るい*／暗い	
デモモード	入*	いずれのメディアも接続、挿入されていない状態で操作せずに3分経つと本機の機能を紹介するデモアニメーションが自動的に始まります（デモモード)。いずれかのボタンを押すとデモアニメーションは止まります。
	切	デモモードは働きません。

*：工場出荷時の設定

操作を取り消すには

取消ボタンを押すと、設定前の状態に戻ります。

カメラから操作してプリントする

本機とPictBridge対応のデジタルカメラをつなぎ、デジタルカメラ側で操作しながらプリントできます。

始める前に

「準備する」の1から4の準備（10～15ページ）が必要です。

1 PictBridge対応のデジタルカメラを、PictBridge対応プリンターとの接続モードに設定する。

接続前に必要な設定や操作方法は、デジタルカメラによって異なります。デジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。（Cyber-shotをご使用の場合は、USB接続を「PictBridge」または、「オート」に設定します。）

ご注意

DSC-T1をお使いの場合は、DSC-T1のソフトウェアのバージョンのアップデートが必要です。詳しい情報は、www.sony.co.jp/support-di/にてご案内しております。

2 本機の電源をつなぐ。（15ページ）

3 本機の⏻（電源）ボタンを押して電源を入れる。

ランプが黄緑に点灯します。

4 本機をPictBridge対応のデジタルカメラにつなぐ。（17ページ）

本機のPictBridge端子にPictBridge対応のデジタルカメラを接続すると、本機の表示部に「PictBridgeカメラと接続されています。」と表示されます。

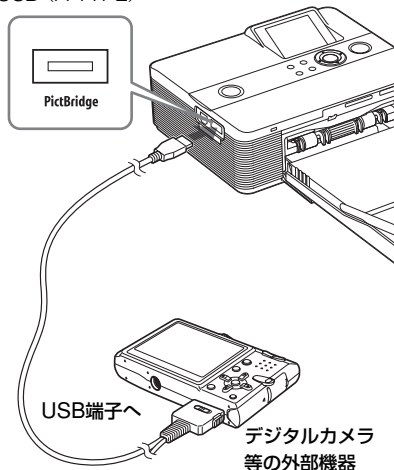
5 デジタルカメラ側から操作してプリントを行う。

本機では、以下のプリントモードに対応しています。

- シングル画像のプリント
- 全画像プリント
- インデックスプリント
- DPOFプリント
- フチ有／無プリント
- 日付プリント

プリント中のご注意については20ページも併せてご覧ください。

ご注意

- PictBridge対応のデジタルカメラと接続している間にプリントカートリッジを入れ換えた場合は、正常にプリントされないことがあります。もう一度接続しなおしてください。
- デジタルカメラから何も設定せずにプリントした場合は、画質の設定メニューにしたがってプリントされます。

ソフトウエアをパソコン（Windows PC）にインストールして、本機とパソコンを接続すると、パソコン内の画像をプリントできます。ここでは、付属のプリンタードライバーとソフトウェアPicture Motion Browserのインストール方法、パソコンと本機との接続方法、Picture Motion Browserを使ったプリント方法について説明します。パソコンに付属の取扱説明書ご覧ください。
なお、付属のソフトウェアのインストールは、本機を初めてパソコンに接続するときのみ必要です。

付属のCD-ROMについて
付属のCD-ROMには、以下のソフトウェアのインストーラーが入っています。

- DPP-FP55プリンタードライバー
  DPP-FP55について記述したドライバーソフトウェアで、DPP-FP55を使ってパソコンからプリントできるようになります。
- Picture Motion Browser（ピクチャーモーション・ブラウザー）
  写真や動画の取り込みから、管理・加工・出力までを一括して行えるソニーオリジナルソフトウェアです。

ソフトウェアをインストールする

必要なシステム構成

付属のプリンタードライバーとソフトウェアPicture Motion Browserをお使いになるには、以下の動作環境を満たしたパソコンが必要です。

OS: Windows® XP Professional/ Windows® XP Home Edition/ Windows® 2000 Professional/ Windows® Millennium Editionをプリインストールした IBM PC/AT互換機専用（Windows® 95、Windows® 98 Gold Edition、Windows® 98 Second Edition、Windows® NT、Windows 2000のその他のバージョン（Serverなど）では動作保証いたしません。）

CPU: Pentium III 500MHz以上

RAM: 128MB以上 (Pentium III 800MHz 以上、256MB以上を推奨)

ハードディスクの空き容量：
200MB 以上（Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また写真データを扱うための領域がさらに必要です。）

ディスプレイの設定について：
画面の解像度: 800x600 ピクセル以上
画面の色：High Color (16 ビット) 以上

必要なソフトウエア：DirectX9.0以上
（Picture Motion Browserで必要）

次のページにつづく

ご注意

- 1台のパソコンに複数のUSB接続（他のプリンターを含めて）をした場合、またはハブを使用している場合は、不具合が発生することがあります。その場合は、接続を簡素化して使用してください。
- 同時に使用するUSB機器から本機を操作することはできません。
- データ通信中やプリント中はUSBケーブルを抜き差ししないでください。プリントが正常にできません。
- 本機はパソコンのスタンバイ、および休止状態には対応していません。印刷中にパソコンをスタンバイモード、および、休止状態に切り換えないでください。印刷に失敗することがあります。
- 推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- Picture Motion Browserは、DirectXテクノロジーに対応しているため、DirectXのインストールが必要になる場合があります。
- Cyber-shot ViewerがインストールされているパソコンにPicture Motion Browserをインストールすると、Cyber-shot Viewerは上書きされてPicture Motion Browserとなります。このとき、Cyber-shot Viewerで登録された閲覧フォルダはそのままPicture Motion Browserにも登録されます。Picture Motion Browserでは、Cyber-shot Viewerにくらべ、フォルダビュー時にグループ単位での表示が可能になるなど、より閲覧しやすくなっています。また、赤目補正機能の改善やトーンカーブ機能が付加されるなど画像編集機能が充実しました。外部メモリーカードへの書き出し機能も付加され、お気に入りの画像を外に持ち出すことも容易になっております。

プリンタードライバーをインストールする

1 まだパソコンと本機は接続しないでください。

ご注意

この段階でパソコンと本機を接続すると下記の画面が表示されます。

- Windows Meの場合：新しいハードウェアの追加ウィザード
- Windows 2000/XPの場合：新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

その場合は、接続をいったん外してから[キャンセル]をクリックしてください。

2 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

- Windows® 2000 Professionalをお使いの場合は、「Administrator」（管理者権限）または「Power user」（標準ユーザー権限）でログオンしてください。
- Windows® XP Professional/Windows® XP Home Editionをお使いの場合は、コンピュータの管理者権限でログオンしてください。

ご注意

- セットアップを始める前に他のプログラムはすべて終了させてください。
- ここでは、Windows XP Professionalでの画面を使って説明します。OSの種類によって、画面表示や操作方法が異なることがあります。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。

CD-ROMが起動して、インストール画面が表示されます。

ご注意

CD-ROMが自動的に起動しない場合は、CD-ROM内のSetup（.exe)をダブルクリックしてください。

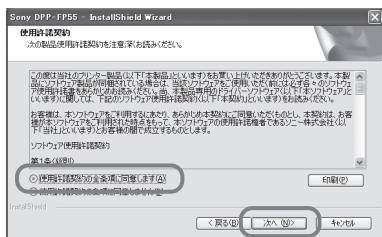
4 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックする。**

「Sony DPP-FP55 セットアップへようこそ」ダイアログボックスが表示されます。

5 **［次へ］をクリックする。**

「使用許諾契約」ダイアログボックスが表示されます。

6 **内容を良くお読みになり、同意する場合は［使用許諾契約の全条項に同意します］にチェックし、［次へ］をクリックする。**

［使用許諾契約の条項に同意しません］を選択した場合、インストールできません。

「インストール準備の完了」ダイアログボックスが表示されます。

7 **［インストール］をクリックする。**

「プリンターの接続」ダイアログボックスが表示されます。

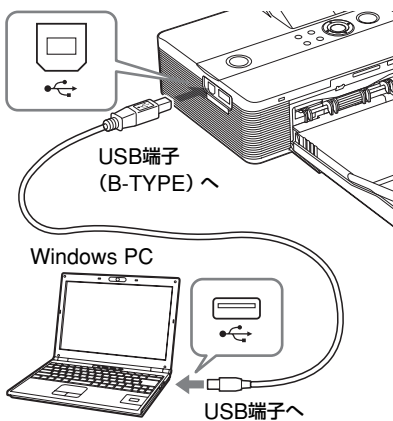
8 **本機をAC電源につなぐ。（15ページ）**

9 **本機の⏻(電源)ボタンを押して電源を入れる。（19ページ）**

ランプが黄緑色に点灯します。

10 **［次へ］をクリックする。**

11 **パソコンと本機をUSBケーブルで接続する。**

本機とパソコン（Windows PC）のUSB端子を、市販のUSBケーブルで接続します。

ご注意

市販のUSBケーブルをお使いになる場合は、長さ3m未満のB-TYPEのUSBケーブルをお使いください。

本機の液晶画面に「パソコンと接続されています。」と表示され、自動的にインストールが開始され、「InstallShield Wizardの完了」ダイアログボックスが表示されます。

次のページにつづく

12 **［完了］をクリックする。**

インストールが完了しました。

コンピュータの再起動を要求されることがあります。その場合は、お使いのOSの指示に従ってコンピュータの再起動を行ってください。

13 **• インストールを終了する場合は、［終了］をクリックし、CD-ROMをパソコンから取り出し保管する。**

• 引き続きPicture Motion Browserをインストールする場合は、［Picture Motion Browserのインストール］をクリックし、49ページ手順3以降にしたがって操作する。

ご注意

- インストールの途中でプリンタードライバーのCD-ROMを要求された場合は、「C:\WINDOWS\Temp\dpp-fp55」を指定してください。

  「C:\WINDOWS」はご使用のコンピュータのWindowsフォルダに置き換えてください。
- インストールがうまくいかない場合は、本機をパソコンから外して、パソコンを再起動してから、手順3からやり直してください。
- インストール後、「Sony DPP-FP55」は通常使うプリンターには設定されていません。お使いになるアプリケーションソフトでそれぞれ設定を行ってください。
- 付属のCD-ROMは、再インストールやアンインストールで使用することがありますので、終了したら、CD-ROMドライブから取り出し、大切に保管してください。
- 本機をお使いになる前に、Readmeファイル（CD-ROM内のReadmeフォルダ→Japaneseフォルダ→Readme.txt）を良くお読みください。

インストールを確認するには

［コントロールパネル］から［プリンタとFAX］（Windows® XP Professional/Windows® XP Home Editionの場合）または［プリンタ］を開き、「Sony DPP-FP55」が表示されていれば、正常にインストールされています。

プリンタードライバーを削除する

プリンタードライバーが不要になった場合は、次の手順で、アンインストールを行い、ハードディスクから関連するファイルを削除します。

1 **本機とパソコンのUSBケーブルを外す。**

2 **付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。**

CD-ROMが起動して、インストール画面が表示されます。

ご注意

CD-ROMが自動的に起動しない場合は、CD-ROM内のSetup(.exe)をダブルクリックしてください 。

3 **［プリンタードライバーのインストール］をクリックする。**

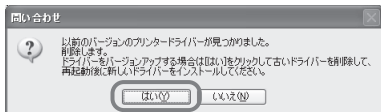
「Sony DPP-FP55セットアップへようこそ」ダイアログボックスが表示されます。

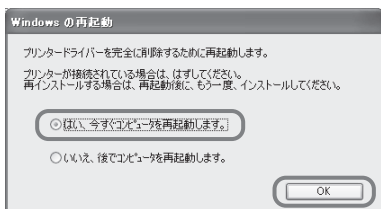
4 **［次へ］をクリックする。**

「使用許諾契約」ダイアログボックスが表示されます。

5 ［使用許諾契約の全条項に同意します］にチェックし、［次へ］をクリックする。

削除確認のダイアログボックスが表示されます。

6 ［はい］をクリックする。

再起動確認のダイアログボックスが表示されます。

7 ［はい、今すぐコンピュータを再起動します。］をチェックして、［OK］をクリックする。

再起動後、関連のファイルは削除され、アンインストール完了です。

アンインストールを確認する

［コントロールパネル］から［プリンタとFAX］（Windows® XP Professional/Windows® XP Home Editionの場合）または［プリンタ］を開き、「Sony DPP-FP55」の表示がなければ、正常にアンインストールされています。

Picture Motion Browserをインストールする

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

- Windows 2000 Professionalをお使いの場合は、「Administrator」（管理者権限）または「Power user」（標準ユーザー権限）でログオンしてください。
- Windows® XP Professional/Windows® XP Home Editionをお使いの場合は、コンピュータの管理者権限でログオンしてください。

ご注意

- セットアップを始める前に他のプログラムはすべて終了させてください。
- ここでは、Windows XP Professionalでの画面を使って説明します。OSの種類によって、画面表示や操作方法が異なることがあります。

2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる。

CD-ROMが起動して、インストール画面が表示されます。

ご注意

CD-ROMが自動的に起動しない場合は、CD-ROM内のSetup(.exe)をダブルクリックしてくだい。

3 ［Picture Motion Browserのインストール］をクリックする。

Picture Motion Browserのインストールウィザードが起動し、「設定言語の選択」ダイアログボックスが表示されます。

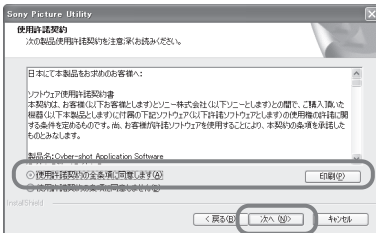
次のページにつづく

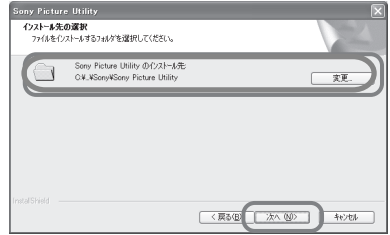
4 インストールで使用する言語を選択し、[次へ] をクリックする。

「Sony Picture Utilityセットアップ」ダイアログボックスが表示されます。

5 [次へ]をクリックする。

「使用許諾契約」ダイアログボックスが表示されます。

6 内容を良くお読みになり、同意する場合は[使用許諾契約の全条項に同意します。]にチェックし、[次へ]をクリックする。

「インストール先の選択」ダイアログボックスが表示されます。

7 インストール先を確認し、[次へ]をクリックする。

「インストール準備の完了」ダイアログボックスが表示されます。

8 [インストール]をクリックする。

「セットアップステータス」ダイアログボックスが表示され、次いで「InstallShield Wizardの完了」ダイアログボックスが表示されます。

9 [完了] をクリックする。

インストールが完了しました。

コンピュータの再起動を要求されることがあります。その場合は、お使いのOSの指示に従ってコンピュータの再起動を行なってください。

10 **付属のCD-ROMをパソコンから取り出し保管する。**

インストールが終わると

デスクトップ上に以下のアイコンが表示されます。

プリンターカスタマー登録WEBサイトへのショートカット

カスタマー登録していただくと安心・便利な各種サポートが受けられます。

http://www.sony.co.jp/dpp-regi/

Sonyマイページへのショートカット

お持ちの登録製品に合わせたサポート情報をご覧いただけます。

http://www.sony.jp/pr/mypage/d-imaging/index.html

ご注意

- インストールがうまくいかない場合は、手順2からやり直してください。
- 付属のCD-ROMは、再インストールやアンインストールで使用することがありますので、終了したら、CD-ROMドライブから取り出し、大切に保管してください。

Picture Motion Browserをアンインストールする

Picture Motion Browserが不要になった場合は、次の手順で、アンインストールを行い、ハードディスクから関連するファイルを削除します。

1 **Windowsの[スタート]メニューから [設定]–[コントロールパネル]（Windows XPでは[コントロールパネル]）を選ぶ。**

コントロールパネルが表示されます。

2 **「プログラムの追加と削除」をダブルクリックする。**

3 **「Sony Picture Utility」を選択し、[変更と削除]（Windows XPでは[削除]）をクリックする。**

アンインストールが実行されます。

パソコンからプリントする（PCモード）

Picture Motion Browserから写真をプリントする

Picture Motion Browserを使って、パソコンからポストカードサイズまたはLサイズのプリントペーパーにプリントできます。

1 Picture Motion Browserを起動する。

以下のいずれかの方法で起動します。

- デスクトップ画面上の (Picture Motion Browser) をダブルクリックする。
- Windowsの [スタート] メニューから[すべてのプログラム] (Windows 2000では [プログラム])–[Sony Picture Utility]–[Picture Motion Browser] の順にクリックする。

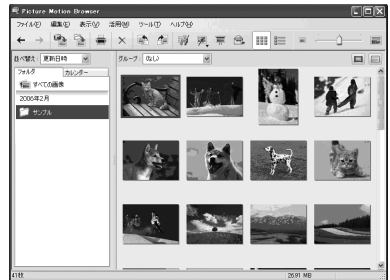
初めて起動したときは閲覧フォルダの登録画面が表示されます。

すでに「マイ ピクチャ」に画像が保存されている場合は、[今すぐ登録]をクリックします。

「マイ ピクチャ」以外のフォルダに画像が保存されている場合は、[後で登録] をクリックします。登録方法については、「閲覧フォルダを登録するには」(57ページ) をご覧ください。

「マイ ピクチャ」にアクセスするには

- Windows Me/2000の場合；
  デスクトップ画面上の [マイ ドキュメント]–[My Pictures] の順にクリックします。
- Windows XPの場合：
  [スタート] – [マイ ピクチャ] の順にクリックします。

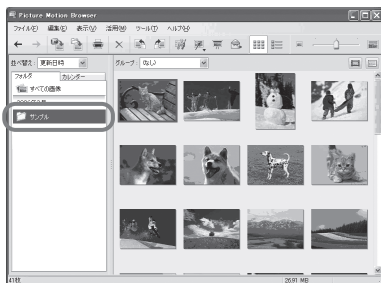
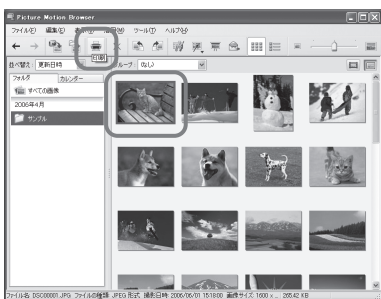
「Picture Motion Browser」のメイン画面が表示されます。

メイン画面の表示を切り換えるには

メイン画面には、以下の2通りのビュー (表示方法) があります。表示を切り換えるには、左のフレームの [フォルダ] または [カレンダー] 切り換えタブをクリックします。

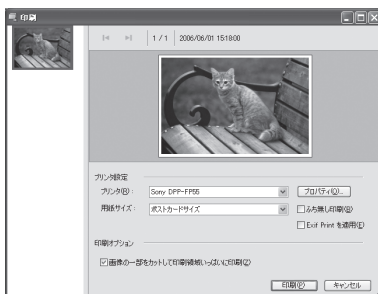
- **フォルダビュー**
  登録したフォルダごとに画像を分類し、サムネイルを表示します。
- **カレンダービュー**
  カレンダー形式で撮影した日付ごとに画像を分類し、サムネイルを表示します。1年単位、1ヶ月単位、または1時間単位の表示に切り換えることができます。

本書では、「フォルダビュー」を使用したときの印刷方法を説明します。

2　プリントしたい静止画の入っているフォルダをクリックする。

ここでは「サンプル」フォルダを使って説明します。

3　プリントしたい静止画を選択し、[ ]（印刷）をクリックする。

[印刷]画面が表示されます。

4　［プリンタ］ドロップダウンリストから［Sony DPP-FP55］を選び、[印刷]をクリックする。

印刷の準備が開始されます。

項目	設定内容
プリンタ	［DPP-FP55］を選択してください。
用紙サイズ	ポストカードサイズ、またはLサイズを選択してください。
印刷オプション	● チェックを付けた場合：プリンターの印刷領域いっぱいに印刷します。そのため、画像の一部が切れることがあります。 ● チェックを外した場合：画像をカットすることなくプリントします。 **ちょっと一言** ふち無し印刷をする場合は、必ず、チェックを付けてください。
ふち無し印刷	● チェックを付けた場合：画像の周りに余白を残さずプリントします。 ● チェックを外した場合：画像の周りに余白を残してプリントします。

次のページにつづく

項目	設定内容
	ちょっと一言 ふち無し印刷をする場合は、「画像の一部をカットして印刷領域いっぱいに印刷」にもチェックを付けてください。
Exif Printを適用	● チェックを付けた場合： Exif Print(Exif2.21)規格対応のデジタルカメラで撮影された画像は、自動的に最適な画像に調整されてプリントされます。 **ご注意** 画面に表示される画像は補正されません。 ● チェックを外した場合： 画像を補正せずにそのままプリントします。 **ご注意** チェックを外しても [色再現/画質]の設定はオートファインプリント3のままです。[色再現/画質]の設定を変更したい場合には[詳細設定]の手順にしたがって変更してください。
プロパティ	プリント方向や、画質設定など詳細の設定を行います。

詳細設定を行う場合は、［プロパティ］をクリックします。選択したプリンターのプロパティ画面が表示されます。

5 **［用紙/出力］タブで、用紙サイズなどを設定する。**

［用紙/出力］タブ

項目	設定内容
用紙サイズ	ドロップダウンリストから用紙サイズを選びます。 ● ポストカードサイズ ● Lサイズ いずれかにチェックを付け、ふちの有無を選びます。 ● ふち有り：画像の周りに余白を残してプリントします。 ● ふち無し：画像の周りに余白を残さずプリントします。 **ちょっと一言** プロパティで設定された内容が[印刷]画面に反映されます。
印刷の向き	画像に合わせて印刷の向きを選びます。 • 縦 • 横 • 180度回転
印刷部数	矢印ボタンをクリックするか、または数値を入力し、印刷する枚数を設定します。

項目	設定内容
拡大縮小	矢印ボタンをクリックするか、または数値を入力し、画像の拡大縮小率の設定をします。 ［左上原点］チェックボックスで拡大、縮小時の原点を設定することができます。 • チェックを外した場合：用紙の中心を原点にして画像を拡大、縮小します。通常はチェックは外してお使いください。 • チェックを付けた場合：用紙の左上を原点にして拡大、縮小します。
印刷プレビュー	印刷を行う前にプレビュー表示を行う場合にチェックを付けます。

6 ［グラフィック］タブで画質を設定する。

［グラフィック］タブ

項目	設定内容
色再現/画質	左のドロップダウンリストから色再現、画質を選びます。 • なし：画像を補正せずにそのままプリントします。**ExifPrintは無効になります。** • オートファインプリント3：右の［設定］から次のいずれかの補正方法を選びます。 – 写真：画像を自動的に補正し、自然できれいにプリントします。（推奨） – 鮮やか：画像を自動的に補正し、［写真］モードよりもさらに鮮やかにプリントします。 • ICM(システム):右の［設定］から次のいずれかの補正方法を選びます。 – グラフィック：グラフや鮮やかな色を使用している場合 – 一致：なるべく色を合わせたい場合 – 写真：写真や絵を印刷する場合

パソコンからプリントする（PCモード）

次のページにつづく

項目	設定内容
ExifPrint	Exif Print(Exif2.21)規格対応のデジタルカメラで撮影された画像の場合、プリンタードライバーがプリンター独自の色変換やExifの撮影情報を利用した画像処理を行います。 **この機能はPicture Motion Browserでのみ有効です。** **ちょっと一言** プロパティで設定された内容が[印刷]画面に反映されます。
赤目の補正	フラッシュをたいて撮影した画像で、被写体の目が赤く写っているのを自動補正することができます。 **ご注意** • 赤目の補正を行う場合は、[用紙/出力］タブで［印刷プレビュー］にチェックを付け、印刷前に必ず補正が完了しているかどうか確認を行ってください。 • 赤目の検知は自動的に行われるため、補正できない場合もあります。補正ができない場合は、Picture Motion Browserの補正機能をお試しください。 • ［赤目の補正］は付属のCD-ROMの「Setup.exe」からプリンタードライバーをインストールした場合のみ利用可能になります。詳しくはReadmeファイルをご覧ください。
プリンター画質設定	スライダーをドラッグするか数値を入力して、プリントの色あいとシャープネスを調整します。 • 赤：赤と水色の成分を調整します。値を大きくすると赤味が増し、値を小さくすると暗くなり水色を加えたようになります。 • 緑：緑と赤紫の成分を調整します。値を大きくすると緑味が増し、値を小さくすると暗くなり赤紫色を加えたようになります。 • 青：青と黄色の成分を調整します。値を大きくすると青味が増します。値を小さくすると暗くなり黄色を加えたように青味が落ちます。 • シャープネス：値を大きくすると、輪郭がくっきりします。

7 **[OK]をクリックします。**

「印刷」画面が再び表示されます。

ちょっと一言

手順5で[印刷プレビュー]をチェックしていたときはプレビュー画面が表示されます。補正結果などを確認し、[プリント]をクリックします。

印刷が開始されます。プリント中のご注意については20ページも併せてご覧ください。

Picture Motion Browserの詳細設定については、Picture Motion Browserのヘルプをご覧ください。

ご注意

動画、RAWデータの印刷はできません。

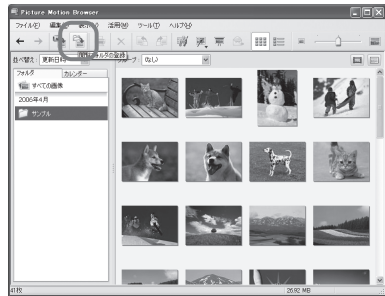
ちょっと一言

- メイン画面の画像表示エリアで連続している静止画を選ぶには、最初の静止画をクリックし、Shiftキーを押しながら最後の静止画をクリックします。 連続していない複数の静止画を選ぶには、Ctrlキーを押しながらクリックします。
- 一枚表示画面から印刷することもできます。
- Picture Motion BrowserはICMに対応しています。

閲覧フォルダを登録するには

Picture Motion Browserでは、パソコン内の画像を直接見ることはできません。必ず登録が必要になります。登録は、以下の手順で行います。

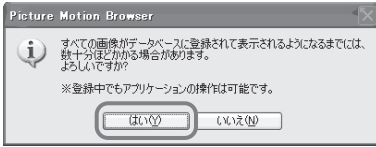
1 「ファイル」―「閲覧フォルダの登録」または、[ ]をクリックする。

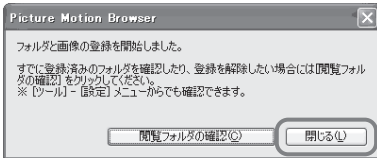
閲覧フォルダの登録画面が表示されます。

2 フォルダツリーから登録したいフォルダを選択して［登録］ボタンをクリックする。

ご注意

ドライブ全体を登録することはできません。

登録の確認画面が表示されます。

3 [はい] をクリックする。

画像情報のデータベースへの登録が始まります。

4 [閉じる] をクリックする。

ご注意

- 画像の取り込み先に選んだフォルダは自動的に登録されます。
- ここで登録されたフォルダを解除することはできません。

閲覧フォルダを変更するには

「ツール」-「設定」-「閲覧フォルダ」を選び、変更します。

ちょっと一言

- 取り込み元のフォルダ内にサブフォルダがある場合、サブフォルダ内の画像も登録されます。
- 本ソフトウェアを初めて起動する場合、[マイピクチャ]の登録を促すメッセージが表示されます。
- 画像情報の登録は、画像の枚数によっては数十分かかることがあります。

印刷を中止するには

1 タスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックして、プリンタダイアログボックスを開く。

2 キャンセルしたいドキュメント名をクリックし、メニューの [ドキュメント] – [キャンセル] を選択する。

削除確認ダイアログボックスが表示されます。

3 [はい]をクリックする。

印刷ジョブが取り消されます。

ご注意

印刷中のジョブは削除しないでください。
紙づまりの原因になることがあります。

市販のアプリケーションソフトからプリントする

「印刷」画面の［プリンタ］の項目で［DPP-FP55］を選択し、ページ設定で用紙の選択などの設定を行うことによって、市販のアプリケーションソフトからもプリントできます。

ページ設定画面の詳細については、「Picture Motion Browserから写真をプリントする」の手順5、6をご覧ください。

［用紙サイズ］の［ふちなし印刷をする］の設定について

Picture Motion Browser以外のアプリケーションソフトでは、「Sony DPP-FP55のプロパティ」の［用紙/出力］タブで［用紙サイズ］を［ふち無し］に設定しても、ふちありでプリントされてしまうことがあります。

この項目を有効に設定した場合、アプリケーションソフト側に、ふち無しで印刷できる範囲の情報が供給されますが、アプリケーションソフトによっては、その範囲でふちがつくようにレイアウトして印刷するものがあるためです。

この場合は、以下のいずれかの方法で印刷してください。

- 設定があるアプリケーションソフトでは、画像が印刷範囲をはみ出しても印刷範囲いっぱいに印刷するように設定します。
  たとえば、WindowsXPの「画像とFAXビューア」の印刷ウィザードの設定では、［フルページ写真プリント］を選択します。
- 「Sony DPP-FP55のプロパティ」の［用紙/出力］タブの［拡大縮小］の値を大きくします。
  [拡大縮小]の値を大きくしても用紙の右側と下側に余白が残る場合は、[左上原点]をチェックしてください。

どちらの方法でも、印刷前にプレビュー画像を表示して確認してください。

印刷の向きの設定について

お使いのアプリケーションソフトによっては、縦、横の設定を変更しても、同じプリント結果になる場合があります。

ふち有り、ふち無しの設定について

お使いのアプリケーションソフトにふち有り、ふち無しの設定がある場合、プリンタードライバーは「ふち無し」に設定することをお勧めします。

印刷枚数の設定について

使用するアプリケーションソフトによってはアプリケーションソフトで設定した値が優先されます。

［グラフィック］タブの設定について

［色再現/画質］の［Exif Print］項目は、Picture Motion Browserのみに対応しています。この項目を設定し、他のアプリケーションソフトから印刷した場合、色が正しくないことがあります。その場合は、チェックを外してください。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

電源

症状	チェック項目	対処方法
電源が入らない。	● 電源プラグが正しく差し込んでありますか?	➔正しく接続してください。（➡15ページ）

画像を表示する

「プリンターの電源は入っているが印刷が始まらない。」または、「操作画面の設定ができない。」

こんな時は以下のチェック項目を確認してください。

症状	チェック項目	対処方法
画面に画像が表示されない。	● 画面に「PictBridgeカメラと接続されています。」または「パソコンと接続されています。」と表示されていませんか?	➔ PictBridgeカメラまたはPCが接続され、それぞれの動作モードになっている場合は、画面には画像は表示されません。PictBridgeカメラまたはPCで操作してください。 メモリーカードまたは外部機器が接続されている場合は、次の優先順位で画像が表示されます。 "メモリースティック"➔SDカード➔外部機器
	● 画面に何らかのメッセージ（エラーの内容と対処法）が表示されていませんか?	➔ 表示されている場合は、メッセージに従ってトラブルを解決してください。（➡ 72ページ）
	● メモリーカードや外部機器は正しく接続されていますか?	➔ 正しく接続してください。（➡16～18ページ）
	● メモリーカードにはデジタルカメラなどで保存した画像が入っていますか? また、外部機器には画像が保存されていますか?	➔ 画像の入っているメモリーカードまたは外部機器を接続してください。

症状	チェック項目	対処方法
一部の画像が表示されない。表示されているのにプリントできない。	● 画像一覧（インデックス）画面で画像が表示されていますか?	➔ 画像が表示されているのにプリントできない場合は、プリントするための画像ファイルが壊れています。 ➔ メモリーカードまたは外部機器内に再生できる画像が記録されていない場合は、画面に「画像ファイルがありません」と表示されます。 ➔ DCFに準拠していないファイルはパソコンで表示できても、本機ではプリントできない場合があります。
	● 画像一覧画面で、下のマークが表示されていますか? ● パソコンのアプリケーションで作成した画像ではありませんか?	➔ 左のマークが表示されている場合は、パソコンで作成したJPEGファイルなど、本機が対応していない画像ファイルか、対応している画像ファイルでも、サムネイルと呼ばれている表示用の画像データ部分がない画像ファイルです。このマークを選択し、⊕（拡大）ボタンを押し、一画像表示にして画像が表示されれば、プリントは可能です。一画像表示にしても、左のマークが表示される場合は本機で対応できない画像ファイルのため、プリントはできません。
	● 画像一覧画面で、下のマークが表示されていますか?	➔ 左のマークが表示されている場合は、本機が対応している画像ファイルですが、サムネイルと呼ばれている表示用の画像データが開けないか、または本画像が開けません。このマークを選択し、⊕（拡大）ボタンを押し、一画像表示にして画像が表示されれば、プリントは可能です。一画像表示にしても、左のマークが表示される場合はプリントはできません。
	● メモリーカードまたは外部機器内の画像枚数が9,999枚を超えていませんか?	➔ 本機で再生、プリント、記録、消去など、扱える画像ファイル数は最大で9,999枚です。メモリーカードまたは外部機器内に9,999枚を超える画像ファイルが保存されている場合は、PCモードまたはPictBridgeモードをお使いください。
	● パソコンなどでファイル名を変更しましたか?	➔ パソコンでファイル名をつけたり変更した場合、ファイル名に英数字以外の文字が含まれていると、本機で画像が表示できない（リードエラーになる）場合があります。
	● 画像一覧画面で、プリント枚数は設定されていますか?	➔「複数の画像をプリントする」の手順で画像を選択した場合、カーソルがついていても、プリント枚数が設定されていないとプリントされません。決定ボタンを押して、プリント枚数を設定してください。（➔ 21ページ）
	● メモリーカードまたは外部機器内の8階層以上のフォルダがありませんか?	➔ 8階層以上のフォルダ内にある画像データは、本機では表示できません。

困ったときは

次のページにつづく

症状	チェック項目	対処方法
ファイル名が正しく表示されない。	● パソコンなどでファイル名を変更しましたか?	→ パソコンでファイル名をつけたり変更した場合、ファイル名に英数字以外の文字が含まれていると、本機でファイル名が正しく表示されない場合があります。また、パソコンなどで作成したファイルは、ファイル名の最初の8文字が表示されます。
画像編集でプレビュー画面に上下の余白ができる。	● 極端に縦長または横長の画像ではありませんか?	→ 極端に縦長または横長の画像は、画像編集の際、比率の関係で上下に余白が生じることがあります。 → デジタルカメラで撮影した画像の縦横比は一般的に3：4ですが、ポストカードサイズやLサイズで編集、保存した場合、画像はそれぞれの用紙サイズに合わせて3：4よりも横長のプリントイメージとして保存されるため、上下が一部カットされます。そのため、一覧表示ではカットされた上下部分が黒く表示されます。

プリントする

プリントペーパーをペーパートレイに入れて印刷を実行すると、給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される、こんな時は以下のチェック項目を確認してください。

症状	チェック項目	対処方法
給紙されない。	● プリントペーパーはペーパートレイに正しく入っていますか?	→ プリントペーパーが正しく入っていないと、故障の原因になります。以下の項目についてチェックしてください。 ● 正しい組み合わせのプリントペーパーとプリントカートリッジが入っていますか?(➡ 10ページ) ● プリントペーパーは、正しい向きで入っていますか?(➡ 13ページ) ● トレイに20枚以上のプリントペーパーが入っていませんか?(➡14ページ) ● Lサイズのプリントペーパーをお使いの場合、Lサイズアダプターは正しくセットしましたか?(➡13ページ) ● プリントペーパーをよくさばきましたか? ● プリントする前にプリントペーパーを折ったり曲げたりしていませんか?

症状	チェック項目	対処方法
給紙されない。	● 本機で使用できないプリントペーパーをお使いではありませんか?	→ 指定されたプリントペーパーをお使いください。指定外のプリントペーパーを使用すると、故障の原因になります。(→ 10ページ)
	● プリントペーパーがつまっていませんか?	→ プリントペーパーが給紙されない時はエラーメッセージが表示されます。いったん本機からトレイを抜いてプリントペーパーがつまっていないか確認してください。(→ 74ページ)
プリント中にプリントペーパーの端が出てくる。	● プリントの途中ではありませんか?	→ プリントの途中には、プリントペーパーの端が一時的に何度か出てきます。アクセスランプが消え、プリントペーパーが自動的に排出されるまで引っ張り出さないでください。また、プリント時、背面からも紙が何度か出てくるので本機背面のスペースはなるべく広くとるようにしてください。

プリント結果

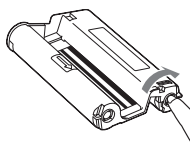
症状	チェック項目	対処方法
プリント画質が悪い。	● プレビュー画像データをプリントしていませんか?	→ ご使用のデジタルカメラの種類によっては、画像の一覧表示で本画像データの他にプレビュー画像データなどが表示される場合があります。このプレビュー画像データなどをプリントした場合、プリント画質は本画像データをプリントしたときに比べ低下します。また、画像を消去する場合は、プレビュー画像データを削除すると本画像データが開けなくなる場合がありますので、データ内容について確認してください。
	● 画像サイズの縦または横が480ドット以下の画像をプリントしていませんか? 画像一覧画面で下のように表示されていませんか?	→ 画像一覧画面で左のように表示されている画像は、画像サイズが小さいため、プリントは粗くなります。 → お使いのデジタルカメラの画像サイズの設定を変更してください。
	● 画像編集で画像を拡大していませんか?	→ 拡大した場合は、画像サイズによっては画質が低下することがあります。
	● プリント面に埃や指紋などが付着していませんか?	→ プリントペーパーの取扱い時、プリント面(何も印刷されていないつやのある面)には触れないようにしてください。プリント面に埃や指紋などが付着すると、きれいにプリントできないことがあります。

次のページにつづく

症状	チェック項目	対処方法
プリント画質が悪い。	● 一度使用したプリントペーパーやプリントカートリッジを使用していませんか?	➔ 一度使用したプリントペーパーまたは、プリントカートリッジでプリントしないでください。同じ画像を重ねてプリントしても、濃くならないばかりか、故障の原因になります。
	● RAWモードで撮影しませんでしたか?	➔ RAWモードで撮影した場合は、同時に圧縮率の高いJPEGファイルが記録されている可能性があります。本機は、RAWファイルに対応していないため、JPEGファイルの方を印刷してしまいます。RAWファイルは、一般的には、パソコンを使用すれば印刷可能です。RAWファイルをパソコンを使用して印刷する方法は、ご使用のデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。 RAWファイルとは? 撮影したデータを圧縮せずに独自のフォーマットで保存したものです。RAWファイルで保存可能かどうかは、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
	● DCF2.0に対応していないAdobeRGB対応のデジタルカメラを使って、AdobeRGBモードで撮影しませんでしたか?	➔ DCF2.0に準拠しているAdobeRGBの画像ファイルは、色補正を行いますが、DCF2.0に準拠していないAdobeRGBのファイルを印刷した場合は、色が薄く印刷されます。 AdobeRGBとは? Adobe社が採用し、Photoshopなどの画像編集ソフトウエアにデフォルト設定している色空間です。また、DCF2.0で拡張されたオプション色空間で、印刷業界で多く使用されている色域を定義した色空間です。AdobeRGBに対応しているかどうかは、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
画面に表示される画像と実際にプリントされる画像の画質または色が異なっている。		➔ 発色方法の違いや液晶画面個々の特性の違いによるもので、画面に表示される画像はあくまで目安とお考えください。なお、画質の調整は次の設定で行うことができます。 ● [メニュー] – [画質の設定] – [プリント画質設定] (➡41ページ) ● [メニュー] – [画像編集] – [画質調整] (設定は、表示されている画像のみ反映されます。) (➡26ページ)

症状	チェック項目	対処方法
メモリーカードや外部機器からダイレクトにプリントした場合と、パソコン経由でプリントした場合とでは、プリントイメージが異なる。		→ 本機内部での処理とパソコンのソフトウェアでの処理の違いもあり、まったく同じにはなりません。
日付けがプリントされない。	● ［日付プリント］設定が「入」になっていますか?	→ 「切」の場合、［メニュー］－［画質の設定］－［日付プリント］の設定を「入」に切り換えてください。（⟶41ページ）
	● DCFに準拠した画像ファイルですか?	→ 本機の［日付プリント］は、DCFに準拠した画像ファイルのみをサポートしています。
日付けがプリントされてしまう。	● ［日付プリント］設定が「切」になっていますか?	→ 「入」の場合、［メニュー］－［画質の設定］－［日付プリント］の設定を「切」に切り換えてください。（⟶41ページ）
	● デジタルカメラでの撮影時に、日付けも一緒に画像に入っていませんか?	→カメラの設定を変更してください。
印画範囲いっぱいに印画されない。	● ［プリント仕上げ］設定が［フチ無］になっていますか?	→ ［フチ有］設定の場合、［メニュー］－［画質の設定］－［プリント仕上げ］の設定を「フチ無」に切り換えてください。（⟶40ページ）
	● 画像の縦横比は、合っていますか?	→ご使用のデジタルカメラの種類によっては、記録される画像の縦横比が異なるため、本機の印画範囲いっぱいにプリントされない場合があります。
［フチ無］プリントに設定しているのにプリントしたら左右に余白が残った。	● ［フチ有］モードで編集保存した画像ではありませんか?	→ ［フチ有］モードで編集、保存した場合、画像だけでなく余白部分を含めた全体がプリントイメージとして保存されます。そのため、これらの画像を［フチ無］モードでプリントしても、左右に余白が残ります。［フチ無］プリントをする場合は、プリントするペーパーサイズの［フチ無］モードで編集、保存を行ってください。（⟶ 40ページ）
画像全体をプリントできない。	● プリント仕上げの設定は［フチ有］になっていますか?	→ ［フチ有］に設定すると画像全体がプリントされます。（⟶ 40ページ）
縦長にプリントされてしまう。	● デジタルカメラで回転などの加工をしましたか?	→ 撮影した画像に、デジタルカメラで回転などの加工をした場合、カメラの種類によっては縦長にプリントされる場合がありますが、カメラで画像を書き換えたためで本機の故障ではありません。

症状	チェック項目	対処方法
斜めにプリントされてしまう。	● ペーパートレイが斜めに装着されていませんか？	→ ペーパートレイを再度固定するまでしっかりとまっすぐに差し込んでください。
白いスジやキズが入る。		→ 付属のクリーニングカートリッジでプリントヘッドなど本機内部のクリーニングをしてみてください。(➡ 75ページ)
画像が暗い、 画像が明るい、画像が赤すぎる、画像が黄色すぎる、画像が緑色すぎる。		→ ［メニュー］－［画像編集］－［画質調整］で修正してください。(➡ 26ページ)
被写体の目が赤く写っている。		→ ［メニュー］－［画像編集］－［赤目の補正］で修正してください。(➡ 27ページ)
赤目の補正ができない。		→ 補正枠を瞳の大きさの2~7倍に設定し再度補正してください。(➡ 27ページ)
	● ［赤目の補正］の後に、拡大·縮小、回転·移動の編集操作を行いませんでしたか?	→ ［赤目の補正］の後に、拡大·縮小、回転·移動を行うと正しく補正されないことがあります。拡大·縮小、回転·移動の後に［赤目の補正］を行うようにしてください。

設定する

症状	チェック項目	対処方法
フチ有/無設定ができない。	● クリエイティブプリント機能をお使いですか?	→ テンプレートを使用しているため、フチ有/無の選択はできません。

画像を保存、削除する

症状	チェック項目	対処方法
保存できない。	● メモリーカードが書き込み禁止になっていませんか?	→ 書き込み禁止設定を解除して、再度保存してください。
	● "メモリースティック"の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっていませんか?	→ 誤消去防止スイッチを解除してください。(➡79ページ)
	● メモリーカードが一杯になっていませんか?	→ 不要な画像を消去してください。(➡ 37ページ) または、充分なメモリー残量のあるメモリーカードに交換してください。

症状	チェック項目	対処方法
削除できない。	● メモリーカードが書き込み禁止になっていませんか?	→ 書き込み禁止設定を解除して、再度保存してください。
	● 画像がプリント予約（DPOF設定）されていませんか?	→ デジタルカメラなどでDPOF設定を解除してください。
	● "メモリースティック"の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっていませんか?	→ 誤消去防止スイッチを解除してください。（⟶79ページ）
	● "メモリースティック-ROM"ですか?	→ "メモリースティック-ROM"については、画像の削除と初期化はできません。
誤って消してしまった。		→ 一度消去したファイルは元に戻せません。
"メモリースティック"を初期化できない。	● "メモリースティック"の誤消去防止スイッチが「LOCK」になっていませんか?	→ 誤消去防止スイッチを解除してください。（⟶79ページ）
	● "メモリースティック-ROM"ですか?	→ "メモリースティック-ROM"については、画像の削除と初期化はできません。
"メモリースティック"を誤って初期化してしまった。		→ 初期化すると"メモリースティック"内の画像はすべて消去され、元に戻せません。"メモリースティック"の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると誤初期化を防げます。（⟶79ページ）

その他

症状	チェック項目	対処方法
プリントカートリッジが上手く入らない。		→ いったんプリントカートリッジを取り出してから、入れなおしてください。リボンがたるんでうまく入らない場合のみ、カートリッジのリボンの芯を矢印の方向に回してリボンのたるみを取ってください。（⟶ 12ページ）
プリントカートリッジが取り出せない。		→ 本機の電源を入れ直してください。回転が止まったらプリントカートリッジを取り出せます。それでも取り出せないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

次のページにつづく

症状	チェック項目	対処方法
用紙がつまった。	● 画面にエラーメッセージが表示されていませんか?	➔ 用紙がつまっています。74ページの「プリントペーパーがつまったら」の手順に従ってプリントペーパーを取り除いてください。取り除けない場合は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
プリントが途中で止まってしまった。	● アクセスランプがオレンジ色に点滅していませんか?	➔ データ容量が大きく、処理に時間がかかっています。データ処理が終わり次第プリントを開始します。
	● 画面にエラーメッセージが表示されていませんか?	➔ 用紙がつまっています。74ページの「プリントペーパーがつまったら」の手順に従ってプリントペーパーを取り除いてください。取り除けない場合は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
	● いずれのランプも点滅、点灯していませんか?	➔ いずれのランプも点滅、点灯していない場合：長時間のプリントでプリントヘッドが加熱するのを保護するために、一時的にプリントを停止しています。しばらくするとプリントを再開します。

デジタルカメラなどの外部機器との接続

症状	チェック項目	対処方法
カメラの液晶モニターに「PictBridge」マークが表示されない。	● ケーブルが正しく接続されていますか?	➔ ケーブルを正しく接続してください。
	● 本機の電源は入っていますか?	➔ 本機の電源を入れてください。
	● お使いのカメラがPictBridgeに対応していますか?	➔ お使いのデジタルカメラに付属の取扱説明書をご覧いただくか、デジタルカメラメーカーにお問い合わせください。
	● 本機の液晶画面に「PictBridgeカメラと接続しています。」と表示されていませんか?	➔ メニュー設定中、画像編集メニュー、クリエイティブプリントメニューを操作中には表示されません。一度メニューから抜けて再度ケーブルを挿入してください。 ➔ デジタルカメラと接続しなおすか、カメラと本機の電源を入れなおしてください。
	● お使いのデジタルカメラのUSB設定はPictBridgeモードになっていますか？	➔ お使いのデジタルカメラのUSB設定をPictBridgeモードに設定してください。
	● プリント中ではありませんか?	➔ プリントが終了してから、再度ケーブルを接続してください。

症状	チェック項目	対処方法
USBケーブルを抜き差ししても何も起こらない。		→ オーバーカレント（過電流）エラーが発生した可能性があります。 復帰するには、本機の電源をもう一度入れなおしてください。
取消ボタンを押してもプリントが中止されない。		→ 現在プリント中の次からのプリントが取り消されます。 → デジタルカメラによっては、本機の取消操作ではプリントを中止できない場合があります。その場合はデジタルカメラから操作してプリントを中止してください。デジタルカメラに付属の取扱説明書も併わせてご覧ください。
INDEXプリントができない。	• 「プリントデータを作成できない画像がありました。」と表示されていませんか?	→ 本機では、DPOFプリントのインデックスプリントはプリントできません。メモリーカードを直接本機に入れるか（16、17ページ）、マスストレージ接続（17ページ）でINDEXプリントしてください。

パソコンとの接続

症状	チェック項目	対処方法
本機に接続したメモリーカードまたは外部機器の画像がパソコンで見られない。		→ 本機には、パソコンから本機のメモリーカードまたは外部機器の画像を読みとる機能はありません。
ドライバCD-ROMを紛失したので入手したい。		→ ソニーデジタルフォトプリンターホームページ（http://www.sony.co.jp/DPP/）からダウンロードしていただくか、またはお買い上げの販売店にご相談ください。
ドライバーがインストールできない。	• 手順通りインストールされていますか?	→ 取扱説明書の手順に従って、正しくインストールしてください。エラーが発生してインストールが強制終了した場合は、コンピューターを再起動して再インストールしてください。
	• 他のアプリケーションを起動していませんか?	→ 他のアプリケーションソフトをすべて終了し、もう一度インストールしてください。
	• インストール用CD-ROMドライブが正しく指定されていますか?	→ マイコンピュータをダブルクリックして、開いたウィンドウにあるCD-ROMアイコンをダブルクリックします。以降の操作は、本書46ページをご覧ください。
	• USBドライバーが正しくインストールされていますか?	→ USBドライバーが正しくインストールされていないことがあります。もう一度、取扱説明書に従ってインストールしてください。

次のページにつづく

症状	チェック項目	対処方法
ドライバーがインストールできない。	• エクスプローラでCD-ROMが正しく読めますか?	→ インストール用CD-ROMに異常がある場合、エクスプローラでCD-ROMが正しく読めるか確認してください。パソコンにエラー内容などが表示されましたら、そのエラーの原因を取り除き再度プリンタードライバーのインストールを行ってください。パソコンのエラー内容につきましては、お使いのパソコンの取扱説明書などをご覧ください。
	• ウイルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがありませんか?	→ ウイルス検知プログラムやシステムに常駐するプログラムがある場合、あらかじめ終了してください。終了した後、再度プリンタードライバーのインストールを行ってください
	• Windows XP/2000 Professional へ管理者権限のあるユーザーでログインされていますか?	→ Windows XP/2000 Professional にインストールする場合、管理者権限のあるユーザーでログインしてからインストール作業を行ってください。
パソコンから印刷実行指示をしても本機が反応しない。		→ パソコン画面上にエラーがない状態で本機が反応しない場合は、本機の液晶画面を確認してください。 エラー表示が出ている場合、以下の操作を行ってみてください。これで直る場合があります。 1.本機の電源の切／入を行う。 2.ACアダプターをコンセントから抜く。 3.そのまま5秒～10秒程度放置し、再度ACアダプターをコンセントにつなぐ。 4.コンピューターを再起動する。 上記の操作を行っても問題が解決しない場合は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターまでご相談ください。
	• 「ドキュメントをUSBに出力するときエラーが見つかりました。」のエラーメッセージが表示される。	→ いったんUSBケーブルを外してから、再度接続し直してください。
ふち無しに設定しても、ふち付きでプリントされてしまう。	• Picture Motion Browser以外のアプリケーションをお使いですか?	→ Picture Motion Browser以外のアプリケーションでは、「ふち無しプリント」に設定しても、ふち有りにレイアウトして印刷するものがあります。以下のいずれかの設定をし、印刷前にプレビューを表示して確認してください。 －ふち有／無の設定項目があるアプリケーションでは、画像が印刷範囲をはみ出しても印刷範囲いっぱいに印刷するように設定する。 －Sony DPP-FP55 プリンタードライバーのプロパティの［用紙/出力］タブの［拡大縮小］の値を大きくする。（➡55ページ）

症状	チェック項目	対処方法
色が正しく表示されない。	● プロパティ画面の[グラフィック]タブで「Exif Print」がチェックされていませんか?	➔「Exif Print」機能はPicture Motion Browserにだけ対応しています。Picture Motion Browser以外のアプリケーションから印刷する場合は、チェックを外してください。
	● プロパティ画面の[グラフィック]タブで[ICM]が設定されていませんか?	➔ ICMの設定は、ICMに対応しているアプリケーションを使用しないと効果がないことがあります。お使いのアプリケーションが対応しているかどうかご確認ください。
プロパティ画面の[グラフィック]タブのプリンター画質で設定した値がプレビューに反映されない。		➔ プリンター画質の設定では本機の調整を行うため、プレビュー上には反映されません。
ドライバーの[用紙/出力]タブの印刷部数で設定した枚数と印画結果が違う。		➔ 使用するアプリケーションによっては、アプリケーションで設定した値が優先されます。

エラーメッセージが表示されたら

本機の液晶画面に次のようなエラーメッセージが表示されることがあります。以下に従って対処してください。

プリンター本体

エラーメッセージ	意味／処置
プリンターにエラーが発生しました。電源を入れ直して再度実行してください。	● 本機に何らかのエラーが発生しました。電源をいったん切り、再度入れてから操作してください。(何度もこのエラーが表示される場合はソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。)

記録メディア関連

エラーメッセージ	意味／処置
メモリースティック／SDカード／外部機器がありません。	● "メモリースティック"、またはSDカードがそれぞれのスロットに入っていません。または外部機器がPictBridge端子に接続されていません。メモリーカードをそれぞれのスロットに入れてください。または、外部機器を接続してください。(➡16〜18ページ)
メモリースティックは保護されています。	● 保護されている"メモリースティック"が挿入されています。画像の編集、保存を行う場合は、保護を解除してください。
非対応メモリースティック／SDカード／外部機器が挿入されています。	● 非対応の"メモリースティック"またはSDカードが挿入されています。または、PictBridge端子に非対応の外部機器が接続されました。本機に対応しているメモリーカードまたは外部機器をお使いください。
画像がありません。	● メモリーカードまたは外部機器内に画像ファイルがありません。本機で表示できる画像ファイルの入ったメモリーカードまたは外部機器をお使いください。
プリント予約された画像がありません。	● DPOF設定された画像がありません。お使いのデジタルカメラでDPOF設定を行ってください。
プロテクトされた画像は削除できません。	● プロテクトファイルを削除するには、お使いのデジタルカメラでプロテクト設定を解除してください。
プリント予約された画像は削除できません。	● DPOFファイルを削除するには、お使いのデジタルカメラでDPOF設定を解除してください。
プロテクトされています。プロテクトを解除して、もう一度実行してください。	● "メモリースティック"が書込み禁止になっています。誤消去防止スイッチを解除してください。(➡79ページ)

エラーメッセージ	意味／処置
メモリースティック／SDカードが一杯です。	● "メモリースティック"、SDカードの容量が一杯のため、追加保存できません。画像を消去するか、容量のあるメモリーカードをお使いください。
メモリースティック／SDカードにエラーがあります。	● 何らかのエラーが発生しています。何度もこのエラーが表示される場合は、本機以外の機器でも"メモリースティック"の状態をご確認ください。
メモリースティック／SDカードからの読み取り/書き込みエラーです。	
メモリースティックの初期化エラーです。	

プリントカートリッジ

エラーメッセージ	意味／処置
プリントカートリッジがありません。 プリントカートリッジをセットして、[印刷]を押してください。	● プリントカートリッジを入れてください。「○○サイズ」と表示されている場合は、表示サイズのプリントカートリッジを入れてください。「クリーニング」と表示されている場合は、クリーニング用のクリーニングカートリッジを入れてください。（→75ページ）
プリントカートリッジがありません。 「○○サイズ」のプリントカートリッジをセットして、[印刷]を押してください。	
プリントカートリッジが終了しました。	● 新しいプリントカートリッジを入れてください。「○○サイズ」と表示されている場合は、表示サイズのプリントカートリッジを入れてください。（→ 11ページ）
プリントカートリッジが終了しました。 「○○サイズ」のプリントカートリッジをセットして[印刷]を押してください。	
プリントカートリッジが正しくありません。 「○○サイズ」のプリントカートリッジをセットして、[印刷]を押してください。	● 表示されているサイズのプリントカートリッジとプリントペーパーを入れてください。（→ 11～15ページ）

次のページにつづく

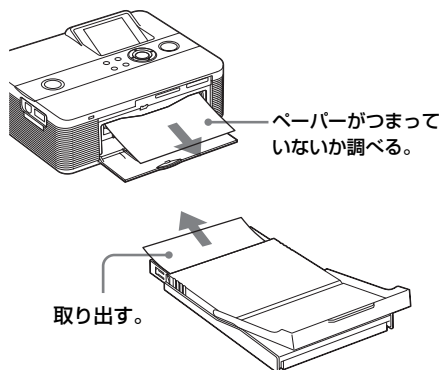
プリントペーパー

エラーメッセージ	意味／処置
ペーパートレイがありません。 「○○サイズ」のプリントペーパーを セットして、[印刷]を押してください。	• 次のいずれかが考えられます。 – ペーパートレイが入っていません。 – プリントペーパーがペーパートレイにありません。 – プリントペーパーが終了しました。 プリントペーパーをトレイに入れてください。「○○サイズ」と表示されている場合は、表示サイズのプリントペーパーをトレイに入れてください。（➡ 13〜15ページ）
プリントペーパーがありません。 「○○サイズ」のプリントペーパーを セットして、[印刷]を押してください。	
クリーニングシートがありません。 クリーニングシートをセットして、 [印刷]を押してください。	• クリーニングシート（保護シート）がペーパートレイに入っていません。クリーニングシートをトレイに入れてください。（➡ 75ページ）
プリントペーパーが違います。 「○○サイズ」プリントペーパーを セットして、[印刷]を押して ください。	• 本機に入っているプリントカートリッジのサイズと、プリントペーパーのサイズが合っていません。本機に入っているプリントカートリッジのサイズを確認のうえ、同じサイズのプリントペーパーを入れてください。（➡ 13ページ）
紙づまりです。 プリントペーパーを取り除き、もう一 度印刷をやり直してください。	• プリントペーパーがつまっています。下記の「プリントペーパーがつまったら」の手順に従ってプリントペーパーを取り除いてください。

プリントペーパーがつまったら

プリントペーパーがつまると、画面にエラーメッセージが表示され、プリントできなくなります。
電源をいったん切ってから再度入れ、ペーパートレイを抜き、給紙口（排紙口）にプリントペーパーがつまっていないか確認し、プリントペーパーを取り除いてください。

ご注意

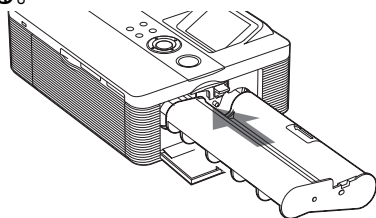
プリントペーパーを取り出せない場合は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

本機内部のクリーニングをする

プリント上に白いスジや周期的に点状のキズが入るようになった場合は、同梱されているクリーニングカートリッジとお試しプリントパックに入っている保護シートを使い、内部のクリーニングを行ってください。

ちょっと一言

別売のプリントパックに入っている保護シートもご使用になれます。

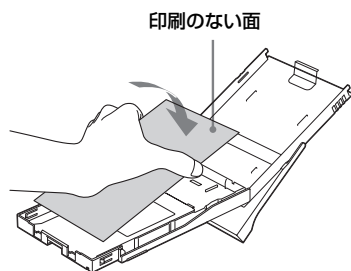
1 **カートリッジカバーを開け、印刷用のプリントカートリッジが入っている場合には、プリントカートリッジを取り出す。**（12ページ）

2 **付属のクリーニングカートリッジを入れ、カートリッジカバーを閉める。**

3 **ペーパートレイを抜き、印刷用のプリントペーパーが入っている場合はすべて取り出す。**

4 **使用する保護シートのサイズに合わせて、Lサイズアダプターの着脱をする。**（13ページ）

ちょっと一言

クリーニングにはポストカードサイズの保護シートの使用をお勧めします。

5 **同梱されているプリントパックに入っていた保護シートを印刷のない面を上にして、トレイにセットする。**

保護シートにインクリボンが貼りついてしまうと、プリンターの修理が必要になることがありますので、以下の点にご注意ください。

- 印刷のない面を上にセットする。
- 専用紙以外は使用しない。

6 **ペーパートレイを本機にセットし、印刷ボタンを押す。**

クリーニングカートリッジと保護シートが本機内部をクリーニングします。
クリーニング中は印刷ランプが点滅します。クリーニングが終わると保護シートがペーパートレイに排紙されます。

7 **クリーニングカートリッジと保護シートを取りはずす。**

ちょっと一言

クリーニングカートリッジと保護シートはいっしょに保存してください。

クリーニングが終わったら

印刷用のプリントカートリッジとプリントペーパーを入れます。

ご注意

- 印刷結果に白いスジや周期的に点状のキズが現れた時のみクリーニングを行ってください。
- 正常なプリント結果が得られる状態で、クリーニングを行っても、プリント画質が向上することはありません。
- 保護シートでのクリーニング回数は最大20回を目安としてください。ご使用回数が増えるにしたがい、保護シートのクリーニング効果が薄れます。
- 印刷用のプリントペーパーの上に保護シートを重ねて使用しないでください。紙づまりなどの原因になります。
- 一度では、クリーニング効果が得られない場合があります。その場合は、2、3度クリーニングすることをおすすめします。
- PC接続中や、PictBridge接続中はクリーニングできません。

使用上のご注意

設置上のご注意

- 水平な場所に置いてください。
- ぶつけたり、落としたりしないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  －不安定なところ
  －ほこりの多いところ
  －極端に寒いところや暑いところ
  －振動の多いところ
  －湿気の多いところ
  －直射日光の当たるところ
- 本体の通風口をふさがないようにご注意ください。故障の原因となります。

ACアダプターについてのご注意

電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですのでお出かけ前にご確認ください。
本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因になります。

結露について

本機を温度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたちこめた部屋に置くと、本機の内部に水滴のつくことがあります。これを結露といいます。
この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因となります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置しておいてください。

引っ越しなどで輸送する場合は

輸送する場合は、プリントカートリッジ、ペーパートレイ、メモリーカード、外部機器、ACアダプターを本体から取り外し、本機が梱包されていた梱包材および梱包箱に入れてください。これらがない場合は、輸送中の衝撃に耐えるように梱包してください。

お手入れ

本体の汚れがひどいときは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから、汚れをふきとってください。シンナーやベンジン、アルコールなどは、表面の仕上げをいためることがありますので、使用しないでください。

複製の禁止事項

本製品を使用して模造または複製する場合には、次の点に十分注意してください。

- 紙幣、貨幣、有価証券などの複製は禁止されており、処罰の対象となります。
- 各種の証明書、免許証、旅券、民間発行の有価証券、未使用の郵便切手などの複製は禁止されており、処罰の対象となります。
- 他人の著作権の目的となっている絵画、写真、書籍などは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

"メモリースティック"について

"メモリースティック"とは？

"メモリースティック"は、小さくて大容量のIC記録メディアです。"メモリースティック"対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

"メモリースティック"の種類

"メモリースティック"には用途に応じて以下の種類があります。

- **"メモリースティック"(マジックゲート非対応)**:
  著作権保護技術（"マジックゲート"）が必要なデータ以外の、あらゆるデータを記録できる"メモリースティック"です。
- **"マジックゲート メモリースティック"**:
  著作権保護技術（"マジックゲート"）を搭載した"メモリースティック"です。
- **"メモリースティック"(マジックゲート対応)**：
  著作権保護技術（マジックゲート）を搭載し、高速データ転送に対応した"メモリースティック"です。すべての"メモリースティック"対応機器でお使いいただけます。（転送速度はお使いの"メモリースティック"対応機器により異なります。）
- **"メモリースティック PRO"**:
  "メモリースティック PRO"対応機器でのみお使いいただける、著作権保護技術（"マジックゲート"）を搭載した"メモリースティック"です。
- **"メモリースティック-ROM"**:
  あらかじめデータが記録されている、読み出し専用の"メモリースティック"です。データの記録や消去はできません。

■"メモリースティック デュオ"/"メモリースティック PRO デュオ"について

"メモリースティックデュオ"は、標準サイズよりひとつ小さいサイズの"メモリースティック"です。
"メモリースティックデュオ"をメモリースティック デュオ アダプターに入れると、標準サイズの"メモリースティック"と同じサイズになり、標準サイズの"メモリースティック"対応機器でもお使いいただけます。

その他

本機でお使いになれる"メモリースティック"

本機では以下の"メモリースティック"をご使用になれます。*3

<table>
<tr><td rowspan="4">機能</td><td colspan="3">メモリースティックの種類</td></tr>
<tr><td colspan="2">メモリースティックPRO以外のメディア *2</td><td rowspan="3">メモリースティックPRO *2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">メモリースティック（マジックゲート非対応）</td><td>メモリースティック（マジックゲート対応）</td></tr>
<tr><td>マジックゲートメモリースティック</td></tr>
<tr><td>表示・印刷</td><td>○</td><td>○*1</td><td>○*1</td></tr>
<tr><td>削除・保存・初期化</td><td>○</td><td>○*1</td><td>○*1</td></tr>
</table>

*1 著作権保護技術("マジックゲート")が必要なデータの読み込み、記録はできません。

*2 本機には、スタンダード/デュオ サイズ対応スロットが搭載されています。メモリースティック デュオ アダプターなしで、標準サイズの"メモリースティック"、小型の"メモリースティック デュオ"のどちらでもご使用いただけます。

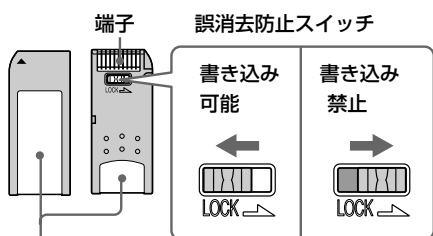
*3 本機はFAT32に対応しています。4GBまでのソニー製"メモリースティック"で動作確認を行っています。ただし、すべての"メモリースティック"メディアの動作を保証するものではありません。

"マジックゲート"とは

"MagicGate"（マジックゲート）は、ソニーが開発した、著作権を保護する技術の総称です。対応機器と"メモリースティック"の間で、お互いに「記録・再生が正しく行えるか」を確認する認証、およびデータの暗号化が行われます。データの再生時も同様に認証が行われ、認証が成功した場合のみ暗号化以前のデータに戻され（複号化）、再生されます。認証された機器以外では、著作権保護されたデータは再生できません。本機は"マジックゲート"を搭載していないため、"マジックゲート"が必要なデータの記録や再生はできません。

使用上のご注意

- 複数の"メモリースティック"を同時に挿入しないでください。機器の破損の原因となる場合があります。
- ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- "メモリースティック デュオ"は、小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込む恐れがあります。
- データの読み込み中、書き込み中には"メモリースティック"を取り出さないでください。
- 以下の場合、データが破壊することがあります。
  －読み込み中、書き込み中に"メモリースティック"を取り出す、または、本機の電源を切った場合
  －静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- パソコンで加工した画像は、再生できないことがあります。
- "メモリースティック"を初期化するときは、本機またはご使用になっているデジタルカメラで初期化してください。パソコンでフォーマットした場合、常に画像が表示されないことがあります。
- フォーマットを実行するとプロテクトをかけてある画像ファイルもすべて削除されます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。

- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると保存、消去ができなくなります。

- 誤消去防止スイッチが付いていない"メモリースティック デュオ"をご使用の際は、誤ってデータを編集したり、消去しないようご注意ください。
- "メモリースティック デュオ"の誤消去防止スイッチを動かす時は、先の細いもので動かしてください。
- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。また、ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部にはみ出さないように貼ってください。
- ラベルを貼ったあとから文字を書き込む際は、あまり強い圧力をかけないでください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 使用条件範囲以外の場所 (炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど)
  - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

SDカードについて

本機は、SDカードスロットで、SDメモリーカード(*1)、MMC規格メモリーカード(*2)をご使用になれます。

*1 本機はFAT32に対応しています。2GBまでの SDカードで動作確認を行っています。
Mini SDカードをご使用の際は、アダプターが必要です。

*2 128MBまでMMC規格メモリーカードで動作確認を行っています。
ただし、すべてのSDメモリーカード、MMC規格メモリーカードの動作を保証するものではありません。

使用上のご注意

- カードの挿入口とカードの向きを正しくお使いください。
- 著作権保護技術が必要なデータの読み込み、記録はできません。(SDカード)
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- SDカード は湿気に弱いため、湿度の高い場所ではお使いにならないようおすすめいたします。
- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  - 直射日光のあたる場所
  - 湿気の多い場所や腐食性のある場所
  - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所

次のページにつづく

- 持ち運びや保管の際は、専用の収納ケースに入れてください。
- データの読み込み、書き込み中、アクセスランプが点滅中に、SDカードを抜かないでください。または電源を切らないでください。データが消えたり壊れたりすることがあります。

主な仕様

■ 本体

プリント方式

昇華型熱転写方式YMC3色重ね

プリント解像度

300 dpi x 300 dpi

（3色インクジェット
4800dpi × 4800dpi[*1]相当
6色インクジェット
3810dpi × 3810dpi[*2]相当）

画像処理

YMC各8ビット（256階調）、約1677万色

プリントサイズ

Lサイズ：
89 x 127 mm（最大、フチ無し）
ポストカードサイズ：
101.6 x 152.4 mm（最大、フチ無し）

プリント時間（1枚）[*3]

[メモリーカード][*4]
Lサイズ：約56秒
ポストカードサイズ：約63秒
[PictBridge][*5]
Lサイズ：約64秒
ポストカードサイズ：約71秒
[PC][*6]
Lサイズ：約53秒
ポストカードサイズ：約60秒

入出力端子

USB端子（USB1.1準拠、B-TYPE）
HI-Speedには対応していません。
PictBridge端子
"メモリースティック"スロット
SDカードスロット

プリント可能なファイルフォーマット

JPEG: DCF 2.0準拠、Exif 2.21準拠、JFIF*7
TIFF: Exif 2.21準拠
BMP*8: 24ビットWindows形式
画像の形式によっては、対応できないことがあります。

扱える最大画素数

6,400 x 4,800ドット
(インデックスとクリエイティブプリントの一部除く)

扱える最大画像ファイル数

メモリーカード 1枚/外部機器1台につき9,999枚

使用プリントカートリッジ/プリントペーパー

「プリントパックを用意する」(10ページ) 参照

液晶画面

液晶パネル: 5.0cm (2型) TFT駆動
総ドット数: 86636 (358×242) ドット

電源

DC IN端子入力、DC24V

消費電力

印刷時:75W (最大)
スタンバイ時:1W以下

動作温度

5°C〜35°C

外形寸法

175 x 60 x 137 mm (幅/高さ/奥行き) (突起部を含まず) (ペーパートレイ取り付け時の奥行き:306 mm)

質量

約 1.1 kg (ペーパートレイ、プリントカートリッジ、ACアダプター含まず)

付属品

「付属品を確認する」(10ページ) 参照

■ ACアダプター AC-S2425

定格入力

AC100-240V、50/60Hz、1.5-0.75A

定格出力

DC24V、2.2A

動作温度

5℃〜35℃

外形寸法

60 x 30.5 x 122 mm
(幅/高さ/奥行き)(突起部を含まず)

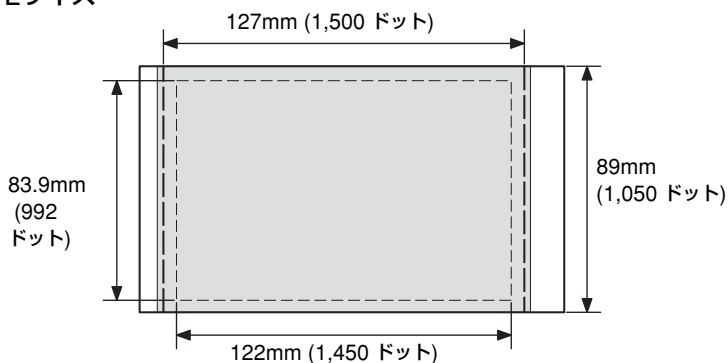
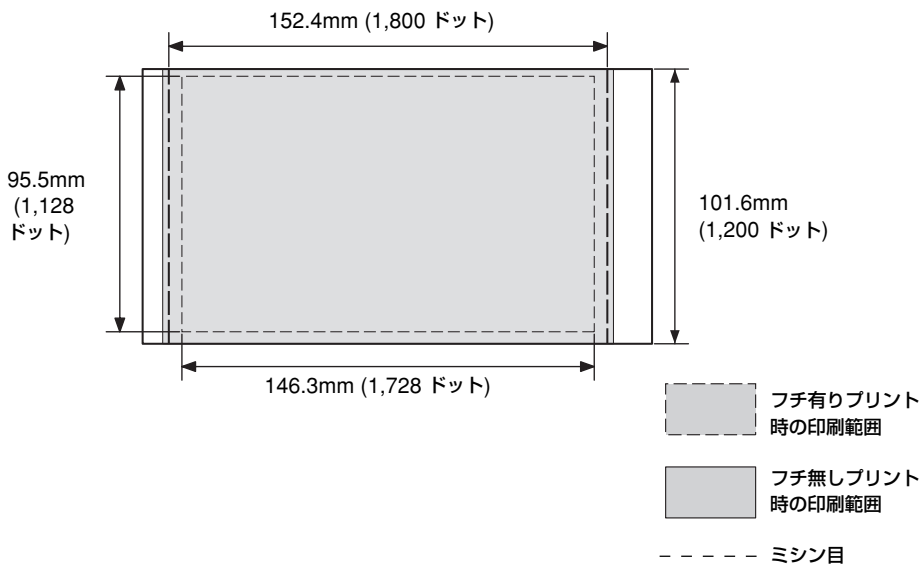
質量

約 305 g

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

*1 16 x 16のマトリックスを使用している場合、 300 x 16 = 4800 dpi となる。
*2 12.7 x 12.7のマトリックスを使用している場合、 300 x 12.7 = 3810 dpi となる。
*3 デジタルスチルカメラDSC-T30で撮影した有効720万画素相当の画像(ファイルサイズ3.11MB)をプリントした時間
*4 本機のスロットに挿入した"メモリースティックPROデュオ"からのプリント時、印刷ボタンを押してからプリントが終了するまでの時間(使用される機器、画像データの大きさや形式、メモリーカードの種類、アプリケーション設定、使用条件によって変わる場合があります。)
*5 DSC-T30をUSB接続し、「プリントボタン」を押してからプリントが終了するまでの時間
*6 データ転送時間とデータ処理時間を除く
*7 4:4:4、4:2:2、4:2:0形式のベースラインJPEG
*8 Picture Motion Browserからは印刷できません。

印刷範囲

Lサイズ

ポストカードサイズ

上の図は縦横比が2：3の画像の場合の印刷範囲と余白を示しています。印画範囲は、フチ無し、フチ有りプリントによって異なります。フチ有プリントの場合、余白のサイズはプリントする画像の縦横比によって異なります。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- 所定事項に記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口、お客様ご相談センターへご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルフォトプリンターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障個所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 型名：DPP-FP55
- 故障の状態：できるだけくわしく
- お買い上げ年月日
- パソコンをご使用の場合はパソコンの環境:
  －ご使用パソコンの機種名
  －メモリー容量
  －ハードディスクなどの容量
  －プリンタードライバーのバージョン

用語集

オートファインプリント 3

より鮮明で美しい画質でプリントするために、自動的に画像を補正してプリントする機能です。全体的に暗い画像やコントラストのない画像をプリントする場合に特に有効で、更に肌色や草木の緑、空の青さもより自然に、より鮮やかに補正します。

DCF(ディー シー エフ)

DCF は、社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)で、主としてデジタルスチルカメラなどの画像ファイルを、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格「Design rule for Camera File System」の略称です。ただし、「DCF規格」は、機器間の完全な互換を保証するものではありません。

DPOF(ディーポフ)

デジタルカメラで撮影した画像をラボプリントショップや家庭用のプリンターで自動プリントするための情報を記録するフォーマットで、「Digital Print Order Format」の略称です。本機は、デジタルカメラで作成されたDPOFによるプリント予約および枚数予約に従って自動プリントを行うことができます。

Exif 2.21(Exif Print)(イグジフ2.21(イグジフプリント))

デジタルフォトプリントの世界標準規格です。Exif Printに対応したデジタルカメラでは、撮影条件に関する情報が画像データ と共に記録されます。本機はExif Printに対応しており、記録された画像の撮影条件を読み取ることで、自動的に撮影意図をより忠実に反映した高品位なプリントができます[*1]。

*1 オートファインプリント機能を有効に設定している場合で、デジタルカメラでExif2.21規格にそって撮影された画像(JPEGファイル)は、自動的に最適な画像に調整されてプリントされます。

"メモリースティック"/SDカード

小型の記録メディアです。詳しくは、77〜80ページをご覧ください。

PictBridge(ピクトブリッジ)

カメラ映像機器工業会(CIPA)で制定された統一規格のことです。PictBridge規格対応デジタルカメラと本機を接続して、デジタルカメラの画像ファイルをプリントすることができます。

警告

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

➡ 2ページもあわせてお読みください。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部点検や修理はテクニカルインフォメーションセンターにご依頼ください。

分解禁止

内部に水や異物（金属物や燃えやすい物など）を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に交換をご依頼ください。

禁止

機器本体や付属品は、幼児の手の届かない場所におく

内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをすることがあります。また、本体小物部品、メモリースティックなどのメモリーカードを飲み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触らぬようご注意ください。
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

禁止

指定の AC アダプター以外は使用しない

火災や感電の原因となります。

禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差したり、使用しないでください。感電の原因になることがあります。

ぬれ手禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所では使わない

火災や感電の原因となります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置、取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

禁止

通風孔をふさがない

通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から20cm以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物(じゅうたんや布団など)の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- 横倒しや逆さまで使用しない。

禁止

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続、配置してください。

指示

通電中の本機や AC アダプターに長時間触れない

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

接触禁止

長時間使用しないときは電源プラグを抜く

長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

本機や AC アダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

本体内部の部品をさわらない

機構部品により、けがの原因となることがあります。
また、高温になった部品にさわると、火傷の原因となることがあります。

接触禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

動作中、通紙口に手を触れない、また、覗かない

急に紙が出てきて、けがの原因になることがあります。

本体の上に乗らない、重いものを乗せない

落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

電源コード、ペーパートレイ挿入ドア、プリントカートリッジカバー、ペーパートレイなどを持って本体を持ち上げない

落ちたり壊れたりして、けがの原因になることがあります。

液晶画面に衝撃を与えない

液晶画面に、強い衝撃を与えると割れて、怪我の原因となることがあります。

メモリーカードやペーパートレイなどを取り外すときは、手をそえる。

飛び出して目に当たったり、足などに落ちるとけがの原因となることがあります。

CD-ROM について

同梱されているCD-ROMを音楽用CDプレーヤーにかけないでください。耳に障害を負う恐れや、スピーカー、イヤホン等を破損する恐れがあり、故障の原因になることがあります。

お手入れの際は、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

コネクターはきちんと接続する

- コネクターの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、火災や故障の原因となることがあります。
- コネクターはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。

電源コードや接続ケーブルを AC アダプターに巻き付けない

断線や故障の原因となることがあります。

索引

アルファベット順

D

DPOF 23, 33

E

Exif Print 40, 54, 56, 84

I

ICM(システム) 55

L

Lサイズ 10, 53, 54
Lサイズアダプター 13

P

PCモード 45
PictBridge端子 18, 44
PictBridge 44
Picture Motion Browser . 49

S

SDカード 17

U

USBケーブル 18
USB端子 47

五十音順

ア

赤目の補正 27
アクセスランプ 17

イ

一枚表示画面 23
移動する 25
印刷の向き 54
印刷範囲 82
印刷ボタン 20, 22
インストールする 45
インデックスプリント 33

エ

液晶画面 22
エフェクト（特殊効果）....... 26
エラーメッセージ 72

オ

オートファインプリント3
.... 40, 55, 84
お手入れ 75

カ

カートリッジエラー 12
回転する 25
外部機器につなぐ 17
拡大/縮小する 22, 25
画質を設定する 26, 39
画像一覧表示 21, 23
画像情報表示 43
画像表示順 43
画像編集 24
画像を選び直す 22
画像を選ぶ 21, 32
画像を切り換える 22
紙づまり 73
カメラからプリントする 44
画面の見かた 22
カレンダー 31
関連付けファイル 23

キ

魚眼 27

ク

クリーニング 75
クリエイティブプリント 29

ケ

検索する 35

コ

故障かな？と思ったら 60
誤消去防止スイッチ 79

シ

システム構成 45
仕様 80
消去する 37
初期化する 38

ス

スライドショー 34

セ

設置上のご注意 76
接続する
　カメラにつなぐ 17
　電源をつなぐ 15
　パソコンにつなぐ 47
セピア 27
全画像プリント 33

テ

電源を入れる 19
電源をつなぐ 15

ト

取消ボタン 22

ハ

パソコンからプリントする . 52

ヒ

日付プリント 41

フ

複数の画像をプリントする . 21
付属品 10
フチ有／無 .... 40，53
プリンタードライバー 46
プリンター本体を設定する . 42
プリントカートリッジ 11
プリント画質を設定する 41
プリントパック 10
プリントペーパー 13
プリントマーク 33
プリント枚数を設定
する .... 21，54
プリント面 14
プリントを中止する .... 22，58
プロテクト表示 23
分割写真 30

ヘ

ペーパートレイ 13
ペイント 27

ホ

保護シート .... 14，75
ポストカード
サイズ .... 10，53，54
保存する 28

マ

マスストレージ対応機器 18

メ

メニュー ..... 24，29，33，34，
35，37，38，39，42
"メモリースティック" ..... 16，77

モ

モノクロ 27

ヨ

用紙サイズ .... 10，53，54
予約画像プリント 33

■ カスタマー登録のご案内

カスタマー登録していただくと、安心•便利な各種サポートが受けられます。詳しくは、同封のチラシ「カスタマー登録のご案内」もしくはご登録WEBサイトをご覧ください。
http://www.sony.co.jp/dpp-regi/

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル……………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
● Fax ……………………………… 0466-31-2595

受付時間：
月～金
9:00～20:00
土・日・祝日
9:00～17:00

この説明書は VOC (揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。

http://www.sony.co.jp/　　Printed in China

お問い合わせ窓口のご案内

デジタルフォトプリンターホームページ

デジタルフォトプリンターの商品やサポートの最新情報をご案内するホームページです。
http://www.sony.co.jp/DPP/